

入札説明書

1 発注工事の概要

工事名	青木污水管改築工事
工事場所	米子市永江地内
工期	契約締結日から平成28年3月11日まで
工事内容	<ul style="list-style-type: none"> ・管渠更生工法 内径250mm～350mm 線路延長 396.4m (反転・形成工法) 18スパン 管渠延長 378.1m 更生延長 378.1m ・硬質塩化ビニール管 内径350mm 線路延長 6.0m 管渠延長 4.8m ・管路補修工 <ul style="list-style-type: none"> 内面補修工 内径250mm×150mm 2か所 内面補修工 内径300mm×150mm 2か所 ・マンホール修繕工 <ul style="list-style-type: none"> 接着補強型止水工 内径90cm 1か所 接着補強型止水工 内径120cm 3か所 ・附帯工 一式
予定価格	43,358,760円(消費税及び地方消費税の額を含む。)
最低制限価格	次の計算式により算出された額。ただし、当該算出された額が予定価格の10分の8に満たないときは、予定価格の10分の8に相当する額とする。 $(\text{直接工事費} + \text{共通仮設費} + \text{現場管理費} \times 9 / 10 + \text{一般管理費} \times 3 / 10) \times 1.08$
契約保証金	請負代金の10分の1以上
前払金	請負代金の10分の4以内
部分払又は中間前払	米子市建設工事執行規則(平成17年米子市規則第106号)の規定に基づく部分払制度か中間前金払制度のいずれかを契約締結時に選択。

2 入札参加資格者

入札参加資格者は、市長が定める平成27・28年度建設工事指名競争入札参加資格(登録区分は、土木一式工事(一般)とする。)を有する単独企業で、次の表の左欄に掲げる項目について、同表の右欄に定める条件を全て満たす者とする。

工法	<p>本件工事に係る管渠に適用しようとする下水道管渠の更生工法について、公益財団法人日本下水道新技術機構(旧財団法人下水道新技術推進機構)の建設技術審査証明事業(下水道技術)実施要領に基づき審査証明書の交付を受けた工法で施工することができること。</p>
----	---

配置技術者	この表の工法の項に定める工法に関する講習を受講した技術者で、かつ、申込者と直接的かつ恒常的な雇用関係（第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係であって、入札参加申込日以前の3か月以上前から継続しているものをいう。以下同じ。）にある者を、本件工事に専任で配置することができること。
現場代理人	申込者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者を、本件工事に専任で配置することができること。
住所要件	米子市内に本店又は営業所（入札参加申込時点において、契約の締結に関する権限についての年間委任状が、米子市に提出されているものに限る。）を有すること。
指名停止	入札参加申込時点において、米子市建設工事等指名競争入札参加資格者指名停止措置要綱（平成26年4月1日施行）に基づく指名停止措置を受けていないこと。
経営状況	破産法（平成16年法律第75号）の規定による破産手続開始の申立て、会社更生法（平成14年法律第154号）の規定による更生手続開始の申立て又は民事再生法（平成11年法律第225号）の規定による再生手続開始の申立てがなされていないこと。
その他	地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定により入札参加資格を有しない者でないこと。

3 設計図書の販売等

本件入札における設計図書の販売については、次のとおりとする。なお、入札者は、必ず当該設計図書の購入をすること。

販売場所	（有）青光社 電話 0859-33-0698 FAX 0859-33-0859 ※購入希望者は、必ず事前に米子市ホームページ掲載の申込書様式にてファクシミリで販売店に申込むこと。なお、申込後の購入キャンセルはできません。
販売期間	平成27年10月5日（月）から同月21日（水）までの日（日曜日及び土曜日並びに国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日を除く。）の午前9時から午後4時まで
販売価格	356円（図面のみの金額）

4 設計図書に対する質問及び回答

質問先	米子市総務部入札契約課 FAX 0859-23-5368 ※質問事項を記載した書面（様式第4号）をファクシミリで送付のこと。
受付期間	平成27年10月5日（月）から同月21日（水）までの日（日曜日及び土曜日並びに国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日を除く。）の午前9時から午後5時まで
回答方法	米子市ホームページに順次掲載。なお、質問がなかった場合には、掲載はし

ない。

5 入札参加申込みの期限等

申込期限	平成27年10月16日(金)午後5時
申込場所	鳥取県米子市加茂町一丁目1番地 米子市総務部入札契約課 電話 0859-23-5364
提出書類	次の書類を、記載要領に基づき各1部を持参の上、提出すること。 (1) 入札参加申込書(様式第1号) (2) 配置予定技術者調書(様式第2号) (3) 資本的關係等確認調書(様式第3号) ※提出書類様式電子データ(ワード形式)の希望者は、総務部入札契約課 (keiyaku@city.yonago.lg.jp)まで、電子メールにて、工事名を明記の上、「提出書類様式希望」と送信すること。
指名通知	平成27年10月19日(月)に入札参加申込者に審査結果を通知の予定。 なお、次のいずれかの要件に該当するときは、指名を行わないものとする。 (1) 入札参加資格者としての条件を満たさないとき。 (2) 市が発注している工事(その瑕疵修補等の工事を含む。)の施工が著しく遅れているとき。 (3) 賃金及び下請代金の支払並びに労働福祉の状況が著しく不健全であると認められるとき。 (4) 市長が公共工事の受注者としてふさわしくないと認めるとき。 (5) 本件入札において、次のいずれかの関係にある入札参加希望者があったとき。ただし、この場合にあつては、平成23年10月1日以降の日を審査基準日とする建設業法第27条の29第1項の規定による経営事項審査に係る土木一式工事(一般)の総合評定値において、最も高い点数を保有する代表者を有する入札参加希望者のみを指名するものとする。 ア 入札参加希望者が他の入札参加希望者の議決権保有者(その会社の総株主又は総社員の議決権の4分の1を超える議決権を保有する者をいう。以下同じ。)である関係 イ 入札参加希望者と他の入札参加希望者が、同一の会社の議決権保有者である関係 ウ 入札参加希望者の取締役(会社更生法第67条第1項又は民事再生法第64条第2項の規定により選任された管財人を含む。以下同じ。)が他の入札参加希望者の取締役を兼ねている関係 エ 入札参加希望者の取締役と他の入札参加希望者の取締役が、同一の会社の取締役を兼ねている関係 オ その他上記の関係に準ずる関係
その他	配置予定技術者について、同時期に発注される米子市の他の競争入札と同一人である場合には、「建設工事に係る配置予定技術者の取扱い」(平成21年6月1日適用)により取扱う。

6 入札日等

入札日	平成27年10月30日（金）午後1時30分
入札場所	鳥取県米子市加茂町一丁目1番地 米子市役所本庁舎第202会議室
入札書の提出	<p>郵便入札方式とする。</p> <p>(1) 郵送方法 設計図書販売店にて配布する指定封筒により、配達日指定郵便、かつ、特定記録郵便、簡易書留又は一般書留のいずれかの手続きを郵便局で行うこと。</p> <p>(2) 差出期限 平成27年10月26日（月）</p> <p>(3) 指定配達日 平成27年10月29日（木）※日付を間違えないこと。</p> <p>(4) 提出物 入札書及び工事内訳書</p>
入札保証金	免除
その他	<p>(1) 入札者は、入札時に立会人として参加することができる。ただし、1入札者当たり1人を上限とする。</p> <p>(2) 入札者が1者であっても、入札は執行するものとする。</p> <p>(3) 入札が完了に至るまでは、入札を辞退することができる。</p> <p>(4) 落札となるべき価格と同一価格の入札をしたものが2人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせて、落札者を決定する。この場合において、くじを引くべき入札者が、当該入札の立会者として参加している場合はその者が、参加していない場合は入札事務に関与しない職員が当該入札者に代わってくじ引きを行うものとする。</p> <p>(5) 入札において予定価格に達する者がいない場合は、2回目の入札を郵便入札で行う。ただし、当該入札に参加することができる者は、当初の入札に参加した者に限る。</p>

7 その他

- (1) 関連情報を入手するための照会窓口は、米子市総務部入札契約課（電話0859-23-5364・ファクシミリ0859-23-5368）とする。
- (2) 入札参加申込みは、入札参加の意向を確認するものであって、必ず指名されとは限らない。
- (3) 提出された資料は、返却しないものとする。なお、提出された資料は、提出した者に無断で入札事務以外の用途には使用しない。
- (4) 本入札説明書に記載のない手続きについては、地方自治法施行令、米子市建設工事執行規則又は米子市が定める工事入札関係手続きに基づくものとする。

様式第1号

入札参加申込書

平成 年 月 日

米子市長 野坂康夫様

工事名 青木污水管改築工事

上記工事の公募型指名競争入札に参加を申し込みます。

(会社の住所、名称及び代表者名)

㊞

連絡先：担当者
：電話番号
：ファクシミリ番号

配置予定技術者調書

会社名	
配置予定技術者の氏名	

<記載要領>

- 1 入札参加資格者条件となっている技術者を記載すること。入札参加条件となっている公益財団法人日本下水道新技術機構（旧財団法人下水道新技術推進機構）の建設技術審査証明事業（下水道技術）実施要領に基づき審査証明書の交付を受けた工法の講習を受講したことのわかる技術者証の写しを添付すること。
- 2 配置予定技術者は、3か月以上の継続雇用者であること。継続雇用者であることが確認できる書類（健康保険被保険者証の写し又は雇用保険被保険者資格取得認定通知書の写し等）を添付すること
- 3 指名通知後の配置技術者の変更は、原則として認めない。

資本的関係等確認調書

資本的・人的関係のある者の 住所・名称	当該関係人との関係

<記載要領>

- 1 「資本的・人的関係のある者の住所・名称」欄には、米子市建設工事入札参加資格者のみを記載すること。
- 2 自社及び自社の役員の保有株式を合わせて他の米子市建設工事入札参加資格者の総株数の25%以上を保有するものを記載すること。(関係業者が上場企業である場合は、法人(自社)保有のもののみ記載)
- 3 役員が他の建設業者の役員を兼ねているものは、常勤・非常勤を問わず記載すること。(監査役については、記載の必要なし)
- 4 該当がない場合は、「該当なし」と記載し提出すること。

様式第4号

設計図書等に対する質問書

平成27年 月 日

米子市長 野坂康夫 様

住 所

商号及び名称

代表者職氏名 _____ ㊟

担 当 者 名 _____

電 話 番 号 _____

ファクシミリ番号 _____

このことについて、次のとおり質問します。

工 事 名 青木污水管改築工事

番号	質問内容	設計図書等の該当頁

(送信票は必要ありません。この質問書のみFAXしてください。)

工 事 費 内 訳 書

入札者 住 所

商号又は名称

代表者氏名

印

1 工事名 青木污水管改築工事

2 入札金額 円(税抜き)

3 入札金額の内訳 (単位:円)

直接工事	管きよ更生工法	一式	円
	管路補修工	一式	円
	管きよ工	一式	円
	マンホール工	一式	円
	管路施設修繕工	一式	円
	付帯工	一式	円
	計		円
共通仮設費計		円	
純工事費		円	
現場管理費		円	
工事原価計		円	
一般管理費		円	
工事価格		円	

注意事項

- 1 本様式の区分に従って記入すること。
- 2 記入漏れ等がある場合には適正な履行ができないと判断し、失格とすることがあるので内容を確認の上、提出すること。

工 事 設 計 書

平成 27 年度 下水道事業特別会計	部長	課長	係長	主任	審査	設計
--------------------	----	----	----	----	----	----

工 事 件 名	青木污水管改築工事	工 期	平成28年3月11日まで
施 工 場 所	米子市永江地内		

設 計 金 額 ￥ _____ 円也

費 目	円	(内訳) 平成 年度	平成 年度	備 考
本 工 事 費				
計				

米子市下水道部

説 明	築 造 内 容			
本工事は、米子市永江地内の汚水管の老朽化に伴い、管きよ更生・布設替え及びマンホール修繕による改築工事を行うものである。	・管きよ更生工法	内径250～350mm 線路延長	396.4 m	
	(反転・形成工法)	18スパン	管渠延長	378.1 m
	更生延長			378.1 m
	・硬質塩化ビニル管	内径350mm	線路延長	6.0 m
	管渠延長			4.8 m
	・管路補修工			
	内面補修工	内径250×150mm	2 箇所	
	内面補修工	内径300×150mm	2 箇所	
	・マンホール修繕工			
	接着補強型止水工	内径90cm	1 箇所	
	接着補強型止水工	内径120cm	3 箇所	
	・付帯工			1 式

総括情報表

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系 ファイル名	55 米子市（下水道） 実施設計書 当初 27-*****-000004-40 0 1 実施単価 30 米子市 0-27.09.01(0) 1 公共	
	当 世 代	前 世 代
工種 イメージアップ経費 施工地域 緊急工事 契約保証区分 豪雪割増 冬期補正係数 共通仮設費 (X1000) 現場管理費 (X1000) 一般管理費 (X1000)	31 下水道（2） 00 率計上しない 03 地方部・一般交通等影響有 00 通常工事 0% 01 金銭保証（0.04%） 01 豪雪割増あり 00 0級地 0.0% 11.55 30.89 5654054	
	建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等）が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。	

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						X1000
管路			一式			Y1999
管きよ更生工法			一式			Y2999
管きよ内面被覆工（反転・形成工法）	1		一式			Y3999 明第0001 表
換気工	1		一式			Y3999 明第0003 表
管きよ更生水替工	1		一式			Y3999 明第0004 表
管路補修工			一式			Y2999
内面補修工 取付管接合部	1		一式			Y3999 明第0005 表
管きよ工 管径350mm			一式			Y2999

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
管路土工									Y3999	
	1			一式						明第0006 表
管布設工									Y3999	
				一式						
硬質塩化ビニル管									Y4999	
				m						
硬質塩化ビニル管設置工 管径 350mm									S4119007 0 A=5, B=2, C=1, D=1	
	4.8			m						単第0-0093 表
伸縮可とう継手(管)									Y4999	
				箇所						
マンホール用可とう継手 φ350 塩化ビニル管用									TK0012 0	
	1			箇所						
埋設標識テープ									Y4999	
				m						
埋設標識テープ 本管部									VMH0001 0	
	4.8			m						単第0-0094 表
管路土留工									Y3999	
	1			一式						明第0007 表

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
開削水替工						Y3999
	1		一式			明第0008 表
マンホール工						Y2999
			一式			
組立マンホール工						Y3999
			一式			
副管						Y4999
			箇所			
外副管取付工 硬質塩化ビニル管 内径 100~300mm						S4066 0 A=1, B=40284
	1		箇所			単第0-0101 表
管路施設修繕工						Y2999
			一式			
マンホール修繕工						Y3999
	1		一式			明第0009 表
更生管マンホール接続部耐震化工法						Y3999
	1		一式			明第0010 表
殻運搬処理						Y3999
			m ³			

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
殻運搬 Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間無し 運搬距離9.5km以下(7.5km超)	0.20		m ³						SPK15040099 0 A=1, B=1, C=1, D=44 単第0-0132 表	
投棄料			一式						#0041 C=	
処分費 コンクリート殻(無筋) (株)大協組	0.47		t						TK0022 0	
付帯工			一式						Y2999	
舗装撤去工			一式						Y3999	
舗装版切断			m						Y4999	
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	2.9		m						SPK15040184 0 A=1, B=1 単第0-0133 表	
舗装版破碎			m ²						Y4999	
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚10cm以下	0.5		m ²						SPK15040183 0 A=1, B=1, C=1, D=3, F=1 単第0-0134 表	

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻運搬処理		m ³			Y4999
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒対不要, 15cm超)又(DID区間無し 運搬距離10.0km以下(7.5km超))	0.02	m ³			SPK15040099 0 A=2, B=3, C=1, D=45 単第0-0135 表
投棄料		一式			#0041 C=
処分費 アスファルト殻 (株)大協組	0.05	t			TK0021 0
舗装復旧工		一式			Y3999
不陸整正		m ²			Y4999
不陸整正 補足材料無し	0.6	m ²			SPK15040148 0 A=1 単第0-0136 表
表層		m ²			Y4999
表層(歩道部) 平均厚25mm以上35mm未満 平均幅員1.4m以上 再生密粒度アスファルト混合物(13)	0.6	m ²			SPK15040158 0 A=1, B=2, C=7, E=2, G=1, H=1 単第0-0137 表

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装仮復旧工			一式			Y3999
上層路盤			m ²			Y4999
上層路盤(歩道部) 平均厚さ75mm以上125mm以下 路盤材(各種)	0.6		m ²			SPK15040152 0 A=1, B=4, C=1 単第0-0138 表
表層			m ²			Y4999
表層(歩道部) 平均厚25mm以上35mm未満 平均幅員1.4m以上 再生密粒度アスファルト混合物(13)	0.6		m ²			SPK15040158 0 A=1, B=2, C=7, E=5, G=1, H=1 単第0-0139 表
樹木撤去工	1		一式			Y3999 明第0011 表
既設構造物撤去工			一式			Y3999
既設管撤去			m			Y4999
鉄筋コンクリート管撤去工 管径350mm	4.8		m			V0029 0 単第0-0140 表

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート塊運搬			m 3			Y4999
殻運搬 Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間無し 運搬距離9.5km以下(7.5km超)	0.18		m3			SPK15040099 0 A=1, B=1, C=1, D=44 単第0-0132 表
投棄料			一式			#0041 C=
処分費 コンクリート殻(有筋) (株)大協組	0.45		t			TK0023 0
直接工事費						
準備費						Z0005
施工前処理工	1		一式			Y2999 明第0012 表
管路施設調査工	1		一式			Y2999 明第0013 表
樹木撤去工	1		一式			Y2999 明第0014 表

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
安全費									Z0009	
交通誘導員B									VKY0001	0
	114			人						単第0-0156 表
共通仮設費										
** 共通仮設費計 **										
** 純工事費 **										
現場管理費										
** 工事原価 **										
一般管理費率分										
契約保証費										

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
一般管理費計										
工事価格										
消費税相当額										
工事費計										

工種・施工名称など	数	量	単位	単価	金額	備考
更生材料			一式			Y4999
更生管材 既設管径250mm用	122.1		m			FKK0001 0
更生管材 既設管径300mm用	170.0		m			FKK0002 0
更生管材 既設管径350mm用	124.3		m			FKK0003 0
反転・形成			一式			Y4999
反転・引込工 既設管径250mm No.3-2-1~No.3-2-2	29.0		m			VKH0001 0 単第0-0001 表
反転・引込工 既設管径250mm No.3-2-3~No.3-1	10.0		m			VKH0002 0 単第0-0005 表
反転・引込工 既設管径250mm No.4-1-1~No.4-1-2	26.8		m			VKH0003 0 単第0-0006 表
反転・引込工 既設管径250mm No.4-1-4~No.4-1	44.0		m			VKH0004 0 単第0-0007 表

工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
反転・引込工 既設管径300mm No. 3-2～No. 3-3	30.2		m						VKH0011 0	単第0-0008 表
反転・引込工 既設管径300mm No. 3-4～No. 3-5	30.6		m						VKH0012 0	単第0-0009 表
反転・引込工 既設管径300mm No. 3-5～No. 3-6	30.7		m						VKH0013 0	単第0-0010 表
反転・引込工 既設管径300mm No. 4-1～No. 4-2	34.3		m						VKH0014 0	単第0-0011 表
反転・引込工 既設管径300mm No. 4-4～No. 5-1	35.0		m						VKH0015 0	単第0-0012 表
反転・引込工 既設管径350mm No. 5-2～No. 5-3	23.8		m						VKH0021 0	単第0-0013 表
反転・引込工 既設管径350mm No. 5-3～No. 5-4	26.4		m						VKH0022 0	単第0-0014 表
反転・引込工 既設管径350mm No. 5-4～No. 6-1	16.7		m						VKH0023 0	単第0-0015 表
反転・引込工 既設管径350mm No. 6-1～No. 6-2	10.0		m						VKH0024 0	単第0-0016 表

工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
反転・引込工 既設管径350mm No. 6-3～No. 6-4	16.9		m						VKH0025 0	単第0-0017 表
反転・引込工 既設管径350mm No. 6-4～No. 7-1	1.5		m						VKH0026 0	単第0-0018 表
反転・引込工 既設管径350mm No. 7-1～No. 12-1	1.4		m						VKH0027 0	単第0-0019 表
反転・引込工 既設管径350mm No. 12-1～No. 12-2	10.4		m						VKH0028 0	単第0-0020 表
硬化・形成工 既設管径250mm No. 3-2-1～No. 3-2-2	29.0		m						VKK0001 0	単第0-0021 表
硬化・形成工 既設管径250mm No. 3-2-3～No. 3-1	10.0		m						VKK0002 0	単第0-0024 表
硬化・形成工 既設管径250mm No. 4-1-1～No. 4-1-2	26.8		m						VKK0003 0	単第0-0025 表
硬化・形成工 既設管径250mm No. 4-1-4～No. 4-1	44.0		m						VKK0004 0	単第0-0026 表
硬化・形成工 既設管径300mm No. 3-2～No. 3-3	30.2		m						VKK0011 0	単第0-0027 表

工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
硬化・形成工 既設管径300mm No. 3-4～No. 3-5	30.6		m						VKK0012 0	単第0-0028 表
硬化・形成工 既設管径300mm No. 3-5～No. 3-6	30.7		m						VKK0013 0	単第0-0029 表
硬化・形成工 既設管径300mm No. 4-1～No. 4-2	34.3		m						VKK0014 0	単第0-0030 表
硬化・形成工 既設管径300mm No. 4-4～No. 5-1	35.0		m						VKK0015 0	単第0-0031 表
硬化・形成工 既設管径350mm No. 5-2～No. 5-3	23.8		m						VKK0021 0	単第0-0032 表
硬化・形成工 既設管径350mm No. 5-3～No. 5-4	26.4		m						VKK0022 0	単第0-0033 表
硬化・形成工 既設管径350mm No. 5-4～No. 6-1	16.7		m						VKK0023 0	単第0-0034 表
硬化・形成工 既設管径350mm No. 6-1～No. 6-2	10.0		m						VKK0024 0	単第0-0035 表
硬化・形成工 既設管径350mm No. 6-3～No. 6-4	16.9		m						VKK0025 0	単第0-0036 表

工種・施工名称など	数	量	単位	単価	金額	備考
硬化・形成工 既設管径350mm No.6-4~No.7-1	1.5		m			VKK0026 0 単第0-0037 表
硬化・形成工 既設管径350mm No.7-1~No.12-1	1.4		m			VKK0027 0 単第0-0038 表
硬化・形成工 既設管径350mm No.12-1~No.12-2	10.4		m			VKK0028 0 単第0-0039 表
仕上			一式			Y4999
本管口切断工 既設管径250mm	10		箇所			VKD0001 0 単第0-0040 表
本管口切断工 既設管径300mm	10		箇所			VKD0002 0 単第0-0042 表
本管口切断工 既設管径350mm	16		箇所			VKD0003 0 単第0-0043 表
本管口仕上工 既設管径250mm	10		箇所			VKS0001 0 単第0-0044 表
本管口仕上工 既設管径300mm	10		箇所			VKS0002 0 単第0-0046 表

工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本管口仕上工 既設管径350mm	16		箇所						VKS0003 0	单第0-0047 表
取付管口せん孔仕上工 既設管径150mm	4		箇所						VKT0001 0	单第0-0048 表
仮設備	1		一式						Y4999	明第0002 表
*** 単位当たり ***	1		式							

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設備設置・撤去工 設置 既設管径250mm	4		回			VKKS001 0 单第0-0052 表
仮設備設置・撤去工 設置 既設管径300mm	5		回			VKKS002 0 单第0-0053 表
仮設備設置・撤去工 設置 既設管径350mm	8		回			VKKS003 0 单第0-0054 表
仮設備設置・撤去工 撤去 既設管径250mm	4		回			VKKT001 0 单第0-0055 表
仮設備設置・撤去工 撤去 既設管径300mm	5		回			VKKT002 0 单第0-0056 表
仮設備設置・撤去工 撤去 既設管径350mm	8		回			VKKT003 0 单第0-0057 表
*** 単位当たり ***	1		式			

工種明細書

工種・施工名称など	数	量	単位	単価	金額	備考
換気設備工						VKAS001 0
	51		日			単第0-0058 表
*** 単位当たり ***	1		式			

工種明細書

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
反転・形成用水替 既設管径250mm	4		日			VKM0001 0 单第0-0060 表
反転・形成用水替 既設管径300mm	15		日			VKM0002 0 单第0-0063 表
反転・形成用水替 既設管径350mm	24		日			VKM0003 0 单第0-0065 表
反転・形成用水替 取付管用	4		日			VKM0004 0 单第0-0067 表
*** 単位当たり ***	1		式			

取付管接合部

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
補修工 本管管径250mm 取付管管径150mm	2		箇所			VNH0001 0 单第0-0069 表
材料費 本管管径250mm 取付管管径150mm	2		箇所			VNH0002 0 单第0-0074 表
補修工 本管管径300mm 取付管管径150mm	2		箇所			VNH0003 0 单第0-0076 表
材料費 本管管径300mm 取付管管径150mm	2		箇所			VNH0004 0 单第0-0081 表
*** 単位当たり ***	1		式			

工種・施工名称など	数	量	単位	単価	金額	備考
管路掘削			一式			Y4999
機械掘削工 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3)	11		m3			S4002 0 A=4, B=2 単第0-0083 表
ダンプトラック運搬 10t積級 砂質土 L=0.5km DID無し	11		m3			S4021 0 A=3, C=2, D=0.5, E=2, F=1, G=1 単第0-0085 表
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 50,000m3未満	7		m3			SPK15040001 0 A=1, B=1, D=2, E=1, F=3 単第0-0087 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離0.5km以下	7		m3			SPK15040002 0 A=1, B=3, C=1, D=1, F=6 単第0-0088 表
管路埋戻			一式			Y4999
機械投入埋戻工(バックホウ) 材料別途計上 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3)	17		m3			S4025 0 A=2, B=1, C=4, D=2 単第0-0089 表
発生土処理			一式			Y4999
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離13.5km以下(10.0km超)	1		m3			SPK15040002 0 A=1, B=3, C=1, D=1, F=47 単第0-0091 表

工種明細書

工種・施工名称など	数	量	単位	単価	金額	備考
投棄料			一式			#0041 C=
残土処分費 美保テクノス(株)	1		m ³			TK0020 0
埋戻土運搬			一式			Y4999
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m ³ 未満	17		m ³			SPK15040007 0 A=1, B=1 単第0-0092 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離0.5km以下	17		m ³			SPK15040002 0 A=1, B=3, C=1, D=1, F=6 単第0-0088 表
*** 単位当たり ***	1		式			

工種明細書

工種・施工名称など	数	量	単	価	金	額	備	考
たて込み簡易土留			一式				Y4999	
たて込み簡易土留め 2.5型	1		一式				VTD0001 0	単第0-0095 表
*** 単位当たり ***	1		式					

工種明細書

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
開削水替		一式			Y4999
開削水替 既設管径350mm	1	日			VKM0005 0 单第0-0100 表
*** 単位当たり ***	1	式			

工種・施工名称など	数	量	単位	単価	金額	備考
断面修復工 12-2MH	2		箇所			V0021 0 単第0-0102 表
接着補強型止水工 6-3MH	1		一式			V0022 0 単第0-0106 表
接着補強型止水工 6-4MH	1		一式			V0023 0 単第0-0111 表
接着補強型止水工 12-1MH	1		一式			V0024 0 単第0-0112 表
接着補強型止水工 12-2MH	1		一式			V0025 0 単第0-0115 表
足掛金物取替工 6-3MH	12		箇所			V0026 0 単第0-0116 表
縞鋼板設置工 7-1MH	3		枚			V0027 0 単第0-0117 表
マンホール蓋撤去設置工 6-3MH	1		箇所			V0028 0 単第0-0118 表
*** 単位当たり ***	1		式			

工種・施工名称など	数	量	単位	単価	金額	備考
耐震化工 既設管管径300mm	10		箇所			VTI0002 0 单第0-0119 表
耐震化工 既設管管径350mm	16		箇所			VTI0003 0 单第0-0127 表
*** 単位当たり ***	1		式			

工種明細書

工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
投棄料			一式			#0041 C=
処分費 木くず(樹木くず) (株)丸福	10	m ³				TK0024 0
*** 単位当たり ***	1		式			

工種明細書

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
モルタル等除去工 モルタル	1		箇所			VMM0001 0 単第0-0142 表
モルタル等除去工 木根	27		箇所			VMM0002 0 単第0-0146 表
*** 単位当たり ***	1		式			

工種明細書

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本管TV調査工 事前調査	396.4	m			VKCB001 0 単第0-0147 表
本管TV調査工 事後調査	396.4	m			VKCA001 0 単第0-0149 表
管きよ内洗浄工	396.4	m			VKWA001 0 単第0-0150 表
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

単第0-0001 表

VKH0001
No. 3-2-1~No. 3-2-2

1 m 当り

反転・引込工
既設管径250mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	2.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
反転・引込車運転	1.0	日			V1001 単第0-0003 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
諸雑費	14	%			#01
計					+00 1日当り
1 m当り					+00 計/1日当り作業量 (m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0002 表

1 日 当り

S9808

クレーン付トラック運転

ベ-ストラック4 t 級吊能力2.9 t 1 3 2 k W 就業8時間

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	38.0	L			T0202
特殊運転手	1.00	人			R0140
トラック[クレーン装置付] ベ-ストラック4t級吊能力2.9t	5.80	時間			M0376 運転 1 時間当り 損料
損料 (供用)	1.23	日			供用 1 日当り 損料
*** 単位当たり ***	1	日			
A=3 ベ-ストラック 4 t 級吊能力2.9 t	1 3 2 k W				

施工単価表

V1001

1 日 当り

反転・引込車運転

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
一般運転手	1.0	人			R0150
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	66	L			T0202
反転・引込車損料 4 t、154kw	1.3	供用日			F0003
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

単第0-0004 表

1 日 当り

発動発電機運転(賃料)

S9469

排出ガス対策型1次基準

ディーゼル45kVA

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	43.000	L			T0202
<賃>発動発電機(ディーゼル発電機) 定格容量45kVA 排出ガス対策型 (第1,2次基準値)	1.100	供用日			KR020017
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=8 ディーゼル45kVA C=1.1 機械賃料数量(供用日/日)			B=43 燃料消費量(L/日) D=2 排出ガス対策型1次基準		

施工単価表

単第0-0005 表

VKH0002
No. 3-2-3~No. 3-1

1 m 当り

反転・引込工
既設管径250mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	2.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t 級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
反転・引込車運転	1.0	日			V1001 単第0-0003 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
諸雑費	14	%			#01
計					+00 1日当り
1 m 当り					+00 計 / 1日当り作業量 (m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0006 表

VKH0003
No. 4-1-1~No. 4-1-2

1 m 当り

反転・引込工
既設管径250mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	2.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
反転・引込車運転	1.0	日			V1001 単第0-0003 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
諸雑費	14	%			#01
計					+00 1日当り
1 m当り					+00 計/1日当り作業量 (m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0007 表

VKH0004
No. 4-1-4~No. 4-1

1 m 当り

反転・引込工
既設管径250mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	2.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
反転・引込車運転	1.0	日			V1001 単第0-0003 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
諸雑費	14	%			#01
計					+00 1日当り
1 m当り					+00 計/1日当り作業量 (m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0008 表

VKH0011

No. 3-2~No. 3-3

1 m 当り

反転・引込工
既設管径300mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	2.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
反転・引込車運転	1.0	日			V1001 単第0-0003 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
諸雑費	14	%			#01
計					+00 1日当り
1 m当り					+00 計/1日当り作業量 (m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0009 表

VKH0012
No. 3-4~No. 3-5

1 m 当り

反転・引込工
既設管径300mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	2.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
反転・引込車運転	1.0	日			V1001 単第0-0003 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
諸雑費	14	%			#01
計					+00 1日当り
1 m当り					+00 計/1日当り作業量 (m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0010 表

VKH0013
No. 3-5~No. 3-6

1 m 当り

反転・引込工
既設管径300mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	2.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t 級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
反転・引込車運転	1.0	日			V1001 単第0-0003 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
諸雑費	14	%			#01
計					+00 1日当り
1 m 当り					+00 計 / 1日当り作業量 (m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0011 表

VKH0014
No. 4-1~No. 4-2

1 m 当り

反転・引込工
既設管径300mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	2.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
反転・引込車運転	1.0	日			V1001 単第0-0003 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
諸雑費	14	%			#01
計					+00 1日当り
1 m当り					+00 計/1日当り作業量 (m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0012 表

VKH0015

No. 4-4~No. 5-1

1 m 当り

反転・引込工
既設管径300mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	2.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t 級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
反転・引込車運転	1.0	日			V1001 単第0-0003 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
諸雑費	14	%			#01
計					+00 1日当り
1m当り					+00 計/1日当り作業量(m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0013 表

VKH0021

No. 5-2~No. 5-3

1 m 当り

反転・引込工
既設管径350mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	3.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
反転・引込車運転	1.0	日			V1001 単第0-0003 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
諸雑費	14	%			#01
計					+00 1日当り
1 m当り					+00 計/1日当り作業量 (m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0014 表

VKH0022
No. 5-3~No. 5-4

1 m 当り

反転・引込工
既設管径350mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	3.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t 級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
反転・引込車運転	1.0	日			V1001 単第0-0003 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
諸雑費	14	%			#01
計					+00 1日当り
1 m 当り					+00 計 / 1日当り作業量 (m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0015 表

VKH0023

No. 5-4~No. 6-1

1 m 当り

反転・引込工
既設管径350mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	3.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
反転・引込車運転	1.0	日			V1001 単第0-0003 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
諸雑費	14	%			#01
計					+00 1日当り
1 m当り					+00 計/1日当り作業量 (m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0016 表

VKH0024

No. 6-1~No. 6-2

1 m 当り

反転・引込工
既設管径350mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	3.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
反転・引込車運転	1.0	日			V1001 単第0-0003 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
諸雑費	14	%			#01
計					+00 1日当り
1 m当り					+00 計/1日当り作業量 (m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0017 表

VKH0025
No. 6-3~No. 6-4

1 m 当り

反転・引込工
既設管径350mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	3.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
反転・引込車運転	1.0	日			V1001 単第0-0003 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
諸雑費	14	%			#01
計					+00 1日当り
1 m当り					+00 計/1日当り作業量 (m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0018 表

VKH0026

No. 6-4~No. 7-1

1 m 当り

反転・引込工
既設管径350mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	3.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
反転・引込車運転	1.0	日			V1001 単第0-0003 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
諸雑費	14	%			#01
計					+00 1日当り
1 m当り					+00 計/1日当り作業量 (m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0019 表

VKH0027
No. 7-1~No. 12-1

1 m 当り

反転・引込工
既設管径350mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	3.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
反転・引込車運転	1.0	日			V1001 単第0-0003 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
諸雑費	14	%			#01
計					+00 1日当り
1 m当り					+00 計/1日当り作業量 (m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0020 表

VKH0028
No. 12-1~No. 12-2

1 m 当り

反転・引込工
既設管径350mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	3.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t 級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
反転・引込車運転	1.0	日			V1001 単第0-0003 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
諸雑費	14	%			#01
計					+00 1日当り
1 m 当り					+00 計 / 1日当り作業量 (m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0021 表

1 m 当り

硬化・形成工
既設管径250mm

VKK0001
No. 3-2-1~No. 3-2-2

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	2.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t 級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
硬化・形成車運転	1.0	日			V1002 単第0-0022 表
空気圧縮機運転(賃料) エンジン 5.0m3/min 排出ガス対策型	1.0	日			S9405 単第0-0023 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
諸雑費	5	%			#01
計					+00 1日当り
1 m 当り					+00 計/1日当り作業量(m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0022 表

V1002

硬化・形成車運転

1 日 当り

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
一般運転手	1.0	人			R0150
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	66	L			T0202
硬化・形成車損料 4 t、154kw	1.3	供用日			F0004
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

単第0-0023 表

1 日 当り

空気圧縮機運転 (賃料)
エンジン 5.0m3/min

S9405
排出ガス対策型

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	44.00	L			T0202
空気圧縮機 [可搬スクリーエンジン] 賃料 5.0m3/分	1.80	供用日			KR0112
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=4 エンジン 5.0m3/min C=1.8 機械賃料数量 (供用日/日)			B=44 燃料消費量 (L/日) D=2 排出ガス対策型		

施工単価表

単第0-0024 表

1 m 当り

硬化・形成工
既設管径250mm

VKK0002
No. 3-2-3~No. 3-1

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	2.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t 級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
硬化・形成車運転	1.0	日			V1002 単第0-0022 表
空気圧縮機運転(賃料) エンジン 5.0m3/min 排出ガス対策型	1.0	日			S9405 単第0-0023 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
諸雑費	5	%			#01
計					+00 1日当り
1 m 当り					+00 計/1日当り作業量(m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0025 表

1 m 当り

硬化・形成工
既設管径250mm

VKK0003
No. 4-1-1~No. 4-1-2

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	2.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t 級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
硬化・形成車運転	1.0	日			V1002 単第0-0022 表
空気圧縮機運転(賃料) エンジン 5.0m3/min 排出ガス対策型	1.0	日			S9405 単第0-0023 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
諸雑費	5	%			#01
計					+00 1日当り
1 m 当り					+00 計/1日当り作業量(m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0026 表

1 m 当り

硬化・形成工
既設管径250mm

VKK0004

No. 4-1-4~No. 4-1

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	2.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t 級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
硬化・形成車運転	1.0	日			V1002 単第0-0022 表
空気圧縮機運転(賃料) エンジン 5.0m3/min 排出ガス対策型	1.0	日			S9405 単第0-0023 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
諸雑費	5	%			#01
計					+00 1日当り
1 m 当り					+00 計/1日当り作業量(m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0027 表

VKK0011
No. 3-2~No. 3-3

1 m 当り

硬化・形成工
既設管径300mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	2.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t 級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
硬化・形成車運転	1.0	日			V1002 単第0-0022 表
空気圧縮機運転(賃料) エンジン 5.0m3/min 排出ガス対策型	1.0	日			S9405 単第0-0023 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
諸雑費	5	%			#01
計					+00 1日当り
1 m 当り					+00 計/1日当り作業量(m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0028 表

1 m 当り

硬化・形成工
既設管径300mm

VKK0012

No. 3-4~No. 3-5

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	2.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
硬化・形成車運転	1.0	日			V1002 単第0-0022 表
空気圧縮機運転(賃料) エンジン 5.0m3/min 排出ガス対策型	1.0	日			S9405 単第0-0023 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
諸雑費	5	%			#01
計					+00 1日当り
1 m当り					+00 計/1日当り作業量(m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0029 表

VKK0013
No. 3-5~No. 3-6

1 m 当り

硬化・形成工
既設管径300mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	2.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t 級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
硬化・形成車運転	1.0	日			V1002 単第0-0022 表
空気圧縮機運転(賃料) エンジン 5.0m3/min 排出ガス対策型	1.0	日			S9405 単第0-0023 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
諸雑費	5	%			#01
計					+00 1日当り
1 m 当り					+00 計/1日当り作業量(m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0030 表

VKK0014

No. 4-1~No. 4-2

1 m 当り

硬化・形成工
既設管径300mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	2.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t 級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
硬化・形成車運転	1.0	日			V1002 単第0-0022 表
空気圧縮機運転(賃料) エンジン 5.0m3/min 排出ガス対策型	1.0	日			S9405 単第0-0023 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
諸雑費	5	%			#01
計					+00 1日当り
1 m 当り					+00 計/1日当り作業量(m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0031 表

VKK0015

No. 4-4~No. 5-1

1 m 当り

硬化・形成工
既設管径300mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	2.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t 級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
硬化・形成車運転	1.0	日			V1002 単第0-0022 表
空気圧縮機運転(賃料) エンジン 5.0m3/min 排出ガス対策型	1.0	日			S9405 単第0-0023 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
諸雑費	5	%			#01
計					+00 1日当り
1 m 当り					+00 計/1日当り作業量(m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0032 表

VKK0021

No. 5-2~No. 5-3

1 m 当り

硬化・形成工
既設管径350mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	3.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
硬化・形成車運転	1.0	日			V1002 単第0-0022 表
空気圧縮機運転(賃料) エンジン 5.0m3/min 排出ガス対策型	1.0	日			S9405 単第0-0023 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
諸雑費	5	%			#01
計					+00 1日当り
1 m当り					+00 計/1日当り作業量(m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0033 表

1 m 当り

硬化・形成工
既設管径350mm

VKK0022

No. 5-3~No. 5-4

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	3.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t 級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
硬化・形成車運転	1.0	日			V1002 単第0-0022 表
空気圧縮機運転(賃料) エンジン 5.0m3/min 排出ガス対策型	1.0	日			S9405 単第0-0023 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
諸雑費	5	%			#01
計					+00 1日当り
1 m 当り					+00 計/1日当り作業量(m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0034 表

VKK0023

No. 5-4~No. 6-1

1 m 当り

硬化・形成工
既設管径350mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	3.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t 級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
硬化・形成車運転	1.0	日			V1002 単第0-0022 表
空気圧縮機運転(賃料) エンジン 5.0m3/min 排出ガス対策型	1.0	日			S9405 単第0-0023 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
諸雑費	5	%			#01
計					+00 1日当り
1 m 当り					+00 計/1日当り作業量(m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0035 表

VKK0024
No. 6-1~No. 6-2

1 m 当り

硬化・形成工
既設管径350mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	3.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t 級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
硬化・形成車運転	1.0	日			V1002 単第0-0022 表
空気圧縮機運転(賃料) エンジン 5.0m3/min 排出ガス対策型	1.0	日			S9405 単第0-0023 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
諸雑費	5	%			#01
計					+00 1日当り
1 m 当り					+00 計/1日当り作業量(m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0036 表

VKK0025
No. 6-3~No. 6-4

1 m 当り

硬化・形成工
既設管径350mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	3.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t 級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
硬化・形成車運転	1.0	日			V1002 単第0-0022 表
空気圧縮機運転(賃料) エンジン 5.0m ³ /min 排出ガス対策型	1.0	日			S9405 単第0-0023 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
諸雑費	5	%			#01
計					+00 1日当り
1 m 当り					+00 計/1日当り作業量(m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0037 表

VKK0026

No. 6-4~No. 7-1

1 m 当り

硬化・形成工
既設管径350mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	3.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
硬化・形成車運転	1.0	日			V1002 単第0-0022 表
空気圧縮機運転(賃料) エンジン 5.0m3/min 排出ガス対策型	1.0	日			S9405 単第0-0023 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
諸雑費	5	%			#01
計					+00 1日当り
1 m当り					+00 計/1日当り作業量(m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0038 表

VKK0027

No. 7-1~No. 12-1

1 m 当り

硬化・形成工
既設管径350mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	3.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t 級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
硬化・形成車運転	1.0	日			V1002 単第0-0022 表
空気圧縮機運転(賃料) エンジン 5.0m3/min 排出ガス対策型	1.0	日			S9405 単第0-0023 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
諸雑費	5	%			#01
計					+00 1日当り
1 m 当り					+00 計/1日当り作業量(m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0039 表

VKK0028

No. 12-1~No. 12-2

1 m 当り

硬化・形成工
既設管径350mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	3.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t 級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
硬化・形成車運転	1.0	日			V1002 単第0-0022 表
空気圧縮機運転(賃料) エンジン 5.0m3/min 排出ガス対策型	1.0	日			S9405 単第0-0023 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
諸雑費	5	%			#01
計					+00 1日当り
1 m 当り					+00 計/1日当り作業量(m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

VKD0001

単第0-0040 表

1 箇所 当り

本管口切断工
既設管径250mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	1.0	人			R0010 1
普通作業員	2.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-ストラック4 t 級吊能力2 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0041 表
諸雑費	6	%			#01
計					+00 1日当り
1箇所当り					+00 計/1日当り作業量
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

単第0-0041 表

S9808

1 日 当り

クレーン付トラック運転

ベ-ストラック4 t 級吊能力2 t 1 3 2 kW 就業8時間

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	38.0	L			T0202
特殊運転手	1.00	人			R0140
トラック[クレーン装置付] ベ-ストラック4t級吊能力2.0t	5.80	時間			M0375 運転1時間当り損料
損料 (供用)	1.23	日			供用1日当り損料
*** 単位当たり ***	1	日			
A=2 ベ-ストラック4 t 級吊能力2 t	1 3 2 kW				

施工単価表

単第0-0042 表

VKD0002

1 箇所 当り

本管口切断工
既設管径300mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	1.0	人			R0010 1
普通作業員	2.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-ストラック4 t 級吊能力2 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0041 表
諸雑費	6	%			#01
計					+00 1日当り
1箇所当り					+00 計/1日当り作業量
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

単第0-0043 表

VKD0003

1 箇所 当り

本管口切断工
既設管径350mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	1.0	人			R0010 1
普通作業員	2.0	人			R0020 1
クレーン付トラック運転 ベ-ストラック4 t 級吊能力2 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0041 表
諸雑費	6	%			#01
計					+00 1日当り
1箇所当り					+00 計/1日当り作業量
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

単第0-0044 表

VKS0001

1

箇所 当り

本管口仕上工
既設管径250mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250
特殊作業員	1.0	人			R0010
普通作業員	2.0	人			R0020
トラック運転 2 t積 98 kW 就業8時間	1.0	日			S9806 単第0-0045 表
計					+00 1日当り
1箇所当り					+00 計/1日当り作業量
管口仕上材	1.475	kg			F0005
合計					+00
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

単第0-0045 表

トラック運転
2 t積 98 kW

S9806

就業8時間

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	23	L			T0202
一般運転手	1.00	人			R0150
トラック[普通型] 2t積	4.7	時間			M0367 運転1時間当り損料
損料 (供用)	1.13	日			供用1日当損料
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 2 t積 98 kW					

施工単価表

単第0-0046 表

VKS0002

1

箇所 当り

本管口仕上工
既設管径300mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250
特殊作業員	1.0	人			R0010
普通作業員	2.0	人			R0020
トラック運転 2 t積 98 kW 就業8時間	1.0	日			S9806 単第0-0045 表
計					+00 1日当り
1箇所当り					+00 計/1日当り作業量
管口仕上材	1.770	kg			F0005
合計					+00
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

単第0-0047 表

VKS0003

1

箇所 当り

本管口仕上工
既設管径350mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250
特殊作業員	1.0	人			R0010
普通作業員	2.0	人			R0020
トラック運転 2 t積 98 kW 就業8時間	1.0	日			S9806 単第0-0045 表
計					+00 1日当り
1箇所当り					+00 計/1日当り作業量
管口仕上材	2.065	kg			F0005
合計					+00
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

単第0-0048 表

VKT0001

1 箇所 当り

取付管口せん孔仕上工
既設管径150mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
特殊作業員	2.0	人			R0010 1
普通作業員	1.0	人			R0020 1
本管用TVカメラ搭載車運転工	1.0	日			V1003 単第0-0049 表
高圧洗浄車運転工	1.0	日			V1004 単第0-0050 表
せん孔機車運転工	1.0	日			V1005 単第0-0051 表
トラック運転 2 t 積 9.8 kW 就業8時間	1.0	日			S9806 単第0-0045 表
諸雑費	4	%			#01
計					+00 1日当り
1箇所当り					+00 計/1日当り作業量
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

単第0-0049 表

V1003

1 日 当り

本管用TVカメラ搭載車運転工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
一般運転手	1.0	人			R0150
ガソリン レギュラー スタンド	11	L			T0201
本管用TVカメラ搭載車損料 2 t、63kw	1.3	供用日			F0006
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

単第0-0050 表

V1004

1 日 当り

高圧洗浄車運転工

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
一般運転手	1.0	人			R0150
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	27	L			T0202
高圧洗浄車損料 4 t、147kw	1.3	供用日			F0007
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

単第0-0051 表

V1005

1 日 当り

せん孔機車運転工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
一般運転手	1.0	人			R0150
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	25	L			T0202
せん孔機車損料 2 t、84kw	1.2	供用日			F0008
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

単第0-0052 表

1 回 当り

VKKS001

既設管径 250mm

仮設備設置・撤去工
設置

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250
特殊作業員	2.0	人			R0010
普通作業員	2.0	人			R0020
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t 級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
計					+00 1日当り
1回当り					+00 計×作業時間(分)/480分
*** 単位当たり ***	1	回			

施工単価表

単第0-0053 表

1 回 当り

VKKS002

既設管径 300mm

仮設備設置・撤去工
設置

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250
特殊作業員	2.0	人			R0010
普通作業員	2.0	人			R0020
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t 級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
計					+00 1日当り
1回当り					+00 計×作業時間(分)/480分
*** 単位当たり ***	1	回			

施工単価表

単第0-0054 表

1 回 当り

VKKS003

既設管径 350mm

仮設備設置・撤去工
設置

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250
特殊作業員	2.0	人			R0010
普通作業員	2.0	人			R0020
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t 級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
計					+00 1日当り
1回当り					+00 計×作業時間(分)/480分
*** 単位当たり ***	1	回			

施工単価表

単第0-0055 表

1 回 当り

VKKT001

既設管径 250mm

仮設備設置・撤去工
撤去

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250
特殊作業員	2.0	人			R0010
普通作業員	2.0	人			R0020
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t 級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
計					+00 1日当り
1回当り					+00 計×作業時間(分)/480分
*** 単位当たり ***	1	回			

施工単価表

単第0-0056 表

1 回 当り

VKKT002

既設管径300mm

仮設備設置・撤去工
撤去

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250
特殊作業員	2.0	人			R0010
普通作業員	2.0	人			R0020
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t 級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
計					+00 1日当り
1回当り					+00 計×作業時間(分)/480分
*** 単位当たり ***	1	回			

施工単価表

単第0-0057 表

1 回 当り

VKKT003
既設管径 350mm

仮設備設置・撤去工
撤去

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250
特殊作業員	2.0	人			R0010
普通作業員	2.0	人			R0020
クレーン付トラック運転 ベ-トラック4 t 級吊能力2.9 t 132 kW 就業8時間	1.0	日			S9808 単第0-0002 表
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0004 表
計					+00 1日当り
1回当り					+00 計×作業時間(分)/480分
*** 単位当たり ***	1	回			

施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
送風機損料 軸流式50/60m ³ /min	1.0	日			F0009
発動発電機運転(賃料) ディーゼル25kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0059 表
諸雑費	12	%			#01
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

単第0-0059 表

1 日 当り

発動発電機運転(賃料)

S9469

排出ガス対策型1次基準

ディーゼル25kVA

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	23.000	L			T0202
発動発電機 排出ガス対策型1次, 2次(賃料) ディーゼルエンジン駆動 25KVA	1.100	供用日			KR020003
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=6 ディーゼル25kVA C=1.1 機械賃料数量(供用日/日)			B=23 燃料消費量(L/日) D=2 排出ガス対策型1次基準		

施工単価表

VKM0001

単第0-0060 表

1 日 当り

反転・形成用水替
既設管径250mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
潜水ポンプ運転工 既設管径250mm	1.0	日			VSP0001 単第0-0061 表
止水プラグ損料 φ250mm	1.0	日			F0015
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

単第0-0061 表

VSP0001

1 日 当り

潜水ポンプ運転工
既設管径250mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.28	人			R0010
工事中水中モーターポンプ（潜水ポンプ）損料 φ50mm、全揚程10m	2.0	台・日			F0011
発動発電機運転（賃料） ディーゼル5kVA 普通型	1.0	日			S9469 単第0-0062 表
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

単第0-0062 表

S9469

1 日 当り

発動発電機運転(賃料)

ディーゼル5kVA

普通型

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	7.200	L			T0202
発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 賃料 5 kVA	1.100	供用日			KR0200
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 ディーゼル5kVA C=1.1 機械賃料数量(供用日/日)			B=7.2 燃料消費量(L/日) D=1 普通型		

施工単価表

VKM0002

単第0-0063 表

1 日 当り

反転・形成用水替
既設管径300mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
潜水ポンプ運転工 既設管径300mm	1.0	日			VSP0002 単第0-0064 表
止水プラグ損料 φ300mm	1.0	日			F1015
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

VSP0002

単第0-0064 表

1 日 当り

潜水ポンプ運転工
既設管径300mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.29	人			R0010
工事用水中モーターポンプ（潜水ポンプ）損料 φ50mm、全揚程10m	2.0	台・日			F0011
発動発電機運転（賃料） ディーゼル5kVA 普通型	1.0	日			S9469 単第0-0062 表
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

単第0-0065 表

VKM0003

1 日 当り

反転・形成用水替
既設管径350mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
潜水ポンプ運転工 既設管径350mm	1.0	日			VSP0003 単第0-0066 表
止水プラグ損料 φ350mm	1.0	日			F2015
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

単第0-0066 表

VSP0003

1 日 当り

潜水ポンプ運転工
既設管径350mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.30	人			R0010
工事用水中モーターポンプ（潜水ポンプ）損料 φ50mm、全揚程10m	2.0	台・日			F0011
発動発電機運転(賃料) ディーゼル5kVA 普通型	1.0	日			S9469 単第0-0062 表
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

VKM0004

単第0-0067 表

1 日 当り

反転・形成用水替
取付管用

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
潜水ポンプ運転工 取付管用	1.0	日			VSP0004 単第0-0068 表
止水プラグ損料 取付管用	1.0	日			F0016
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

単第0-0069 表

1 箇所 当り

VNH0001

取付管管径 150mm

補修工
本管管径 250mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
管理技士	1.0	人			R0250
補修技師 (ライナー技師)	1.0	人			R0010
普通作業員	1.0	人			R0020
特殊運転手	1.0	人			R0140
調査技師 (外業)	1.0	人			R0930
テレビカメラ搭載車運転工 2t、97PS	1	日			VNH1001 単第0-0070 表
高圧洗浄車運転工	1	日			VNH1003 単第0-0071 表
内面補修プラント車運転工 熱・光・常温硬化用	1	日			VNH1004 単第0-0072 表
補修機等損料	1	日			VNH1005 単第0-0073 表
計					+00
1箇所当り					1日当り +00
					÷標準作業量 (箇所/日)
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

単第0-0070 表

1 日 当り

VNH1001

テレビカメラ搭載車運転工
2 t、97PS

名称・規格など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
テレビカメラカメラ搭載車損料 2 t、97PS	5.4			時間					F0029	
ガソリン レギュラー スタンド	24.84			L					T0201	
*** 単位当たり ***	1			日						

施工単価表

単第0-0071 表

VNH1003

1 日 当り

高圧洗浄車運転工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
高圧洗浄車損料 4 t、210PS	5.4	時間			F0031
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	34.02	L			T0202
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

単第0-0073 表

VNH1005

1 日 当り

補修機等損料

名称・規格など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
パートライナーS特殊パッカー損料 管径250mm	1			日					F0032	
パートライナーS特殊パッカーゴム損料 管径250mm	1			箇所					F0033	
*** 単位当たり ***	1			日						

施工単価表

単第0-0074 表

VNH0002

取付管管径 150 mm

1

箇所 当り

材料費
本管管径 250 mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
補修材料	1	箇所			VNH2001 単第0-0075 表 1
消耗材料	10	%			#01
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

単第0-0075 表

VNH2001

1

箇所 当り

補修材料

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ガラスマット	0.84	m ²			F0034
ポリエチレンフィルム	2.67	m			F0035
ライナー樹脂	1.34	k g			F0036
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

単第0-0076 表

1 箇所 当り

VNH0003

取付管管径 150mm

補修工
本管管径 300mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
管理技士	1.0	人			R0250
補修技師 (ライナー技師)	1.0	人			R0010
普通作業員	1.0	人			R0020
特殊運転手	1.0	人			R0140
調査技師 (外業)	1.0	人			R0930
テレビカメラ搭載車運転工 2t、97PS	1	日			VNH3001 単第0-0077 表
高圧洗浄車運転工	1	日			VNH3003 単第0-0078 表
内面補修プラント車運転工 熱・光・常温硬化用	1	日			VNH3004 単第0-0079 表
補修機等損料	1	日			VNH3005 単第0-0080 表
計					+00
1箇所当り					1日当り +00
					÷標準作業量 (箇所/日)
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

単第0-0077 表

1 日 当り

テレビカメラ搭載車運転工
2 t、97PS

VNH3001

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
テレビカメラカメラ搭載車損料 2 t、97PS	5.4	時間			F0029
ガソリン レギュラー スタンド	24.84	L			T0201
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

単第0-0078 表

VNH3003

1 日 当り

高圧洗浄車運転工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
高圧洗浄車損料 4 t、210PS	5.4	時間			F0031
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	34.02	L			T0202
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

単第0-0079 表

VNH3004

1 日 当り

内面補修プラント車運転工
熱・光・常温硬化用

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
パートライナー補修プラント車 2 t、135PS	5.4	時間			F0030
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	29.16	L			T0202
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
パートライナーS特殊パッカー損料 管径300mm	1	日			F1032
パートライナーS特殊パッカーゴム損料 管径300mm	1	箇所			F1033
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

単第0-0081 表

1 箇所 当り

VNH0004

取付管管径 150 mm

材料費

本管管径 300 mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
補修材料	1	箇所			VNH4001 単第0-0082 表 1
消耗材料	10	%			#01
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

名称・規格など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
ガラスマット	1.01	m ²							F0034	
ポリエチレンフィルム	3.12	m							F0035	
ライナー樹脂	1.62	k g							F0036	
*** 単位当たり ***	1	箇所								

施工単価表

単第0-0083 表

S4002

100 m3 当り

機械掘削工
バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3)

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.40	人			R0250
普通作業員	4.00	人			R0020
バックホウ運転 クロー型[標準型]山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型1次基準	6.60	時間			S9006 単第0-0084 表
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	100	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=4 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3)			B=2	排出ガス対策型1次基準	

施工単価表

単第0-0084 表

S9006

1 時間 当り

バックホウ運転

クロー型[標準型]山積0.45m3 (平積0.35m3)

排出ガス対策型1次基準

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	0.16	人			R0140
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	11.00	L			T0202
バックホ(クロー型)[標準型・排対型(1次基準)] 標準バケット容量(山積0.45/平積0.35m3)	1	時間			M0171
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=2 クロー型[標準型]山積0.45m3 (平積0.35m3) C=0 労務単価の夜間等割増率 E=0 運転労務数量(人/h)標準=省略			B=1 岩石工損料割増 無し D=2 排出ガス対策型1次基準 F=0 燃料消費量(L/h)標準=省略		
運転日当運転時間 $T = 690 \text{ (③欄)} / 110 \text{ (④欄)} = 6.3$ 運転労務歩掛 $1 / T = 1 / 6.3 = 0.16$ 燃料消費量(時間当り) = $60.000 \text{ (kW)} \times 0.175 \text{ (燃料消費率)} = 11.000 \text{ (L/時間)}$					
[参考] 豪雪割増ありの場合 損料表⑬欄 = $\text{⑨欄} + (\text{⑪欄} * 1.1) / (\text{③欄} / \text{⑤欄})$ $= 1,030 + (6,490.0) / (690 / 180)$					
損料表⑬欄 = 2,740					

施工単価表

単第0-0085 表

100 m3 当り

ダンプトラック運搬
10 t積級

S4021
砂質土 L=0.5 km DID無し

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ダンプトラック運搬 オンロード・ディーゼル・10 t積級 岩石工損料割増 無し	1.20	日			S9050 単第0-0086 表
*** 合計 ***	100	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=3 10 t積級 C=2 砂質土 E=2 バックホウ山積0.45m3又クレーン付2.9t吊山積0.45m3 G=1 DID無し			B=1.2 運搬日数 D=0.5 運搬距離 (km) F=1 路面状況:良好 H=0 労務単価の夜間等割増率		

施工単価表

単第0-0086 表

1 日 当り

ダンプトラック運転

S9050

オンロード・ディーゼル・10t積級

岩石工損料割増 無し

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	72.00	L			T0202
一般運転手	1.00	人			R0150
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級	1.22	供用日			M0355
タイヤ損耗費 ダンプトラック10t 良好	1.22	供用日			K1028
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=5 オンロード・ディーゼル・10t積級 C=72 軽油消費量 (L/日) E=1 路面状況: 良好 G=0 労務単価の夜間等割増率			B=1 運転労務数量 (人/日) D=1.22 機械損料数量 (供用日/日) F=1 岩石工損料割増 無し		
[参考] 豪雪割増ありの場合 損料表⑮欄 = ⑨欄 * (③欄 / ⑤欄) + (⑩欄 * 1.1) = 1,420 * (830 / 180) + (12,540.0)					
損料表⑮欄 = 19,100					

施工単価表

単第0-0087 表

SPK15040001

掘削

土砂 オープンカット 押土無し 障害無し

50,000m3未満

機械構成比： 43.24%

労務構成比：

34.68%

材料構成比： 22.08%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 1

m3 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) [標準型・排対型(2次基準)] 標準バケット容量(山積0.8/平積0.6m3)	43.24%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.8m3(平積0.6m3)		MTPC00014 MTPT00014
特殊運転手	34.68%		特殊運転手		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	22.08%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 D=2 押土無し F=3 50,000m3未満			B=1 オープンカット E=1 障害無し		

施工単価表

単第0-0088 表

SPK15040002

DID区間無し 距離0.5km以下

1

m3

当り

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比： 46.17%

労務構成比： 34.96%

材料構成比： 18.87%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	46.17%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	34.96%		一般運転手		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	18.87%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=6 距離0.5km以下			B=3 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

単第0-0089 表

100 m3 当り

S4025

バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3)

機械投入埋戻工 (バックホウ)

材料別途計上

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.1	人			R0250
普通作業員	5.9	人			R0020
バックホウ運転 クローラ型[標準型]山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型1次基準	4.20	時間			S9006 単第0-0084 表
タンパ運転(賃料) 質量 60~80kg	3.0	日			S9000017 単第0-0090 表
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	100	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 礫質土 C=4 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3) E=0 土質変化率L/C (B=2時入力)			B=1 D=2	材料別途計上 排出ガス対策型1次基準	

施工単価表

単第0-0090 表

S9000017

1 日 当り

タンパ運転 (賃料)
質量 60~80kg

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ガソリン レギュラー スタンド	4.50	L			T0201
特殊作業員	1.00	人			R0010
タンパ賃料 質量60~80kg	1.38	供用日			KR00E001
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 運転労務数量 (人/日) C=1.38 機械賃料数量 (供用日/日)			B=4.5 燃料消費量 (L/日)		

施工単価表

単第0-0091 表

SPK15040002

DID区間無し 距離13.5km以下(10.0km超)

1

m3

当り

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 46.17% 労務構成比: 34.96%

材料構成比: 18.87% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	46.17%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	34.96%		一般運転手		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	18.87%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=47 距離13.5km以下(10.0km超)			B=3 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

単第0-0092 表

SPK15040007

1

m3

当り

土量50,000m3未満

標準単価:

積込(ルーズ)

土砂

機械構成比: 43.24%

労務構成比:

34.68%

材料構成比: 22.08%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型)[標準型・排対型(2次基準)] 標準バケット容量(山積0.8/平積0.6m3)	43.24%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.8m3(平積0.6m3)		MTPC00014 MTPT00014
特殊運転手	34.68%		特殊運転手		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	22.08%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=1 土量50,000m3未満		

施工単価表

単第0-0093 表

S4119007

1 m 当り

硬質塩化ビニル管設置工
管径 350mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管設置 管径 350mm	1.00	m			TSG00083
補正係数					+00
*** 単位当たり ***	1	m			
A=5 管径 350mm C=1 時間的制約を受けない			B=2 施工規模 20m未満 D=1 夜間作業 (20時~6時) なし		
(加算率・補正係数) 施工規模加算率 = 0.10 時間的制約の補正係数 = 1.00 夜間作業の補正係数 = 1.00 補正係数 = (1 + 0.10) * 1.00 * 1.00 = 1.100					

施工単価表

単第0-0094 表

VMH0001

100 m 当り

埋設標識テープ
本管部

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.4	人			R0020
埋設標識シート 150mm×50m	2	巻			TMS0001
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

VTD0001

単第0-0095 表

1 式 当り

たて込み簡易土留め
2.5型

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
簡易土留建込工 掘削深2.5m以下	6.0	m			S4044 単第0-0096 表
引抜工(両側分) 掘削深2.5m以下	6.0	m			S4046 単第0-0098 表
土留材賃料	138	m ²			VTD0002 単第0-0099 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

単第0-0096 表

S4044

10 m 当り

簡易土留建込工
掘削深2.5m以下

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.20	人			R0250
特殊作業員	0.20	人			R0010
普通作業員	0.39	人			R0020
バックホウ運転 クロー型[標準型]山積0.28m3 (平積0.2m3) 排出ガス対策型1次基準	1.00	時間			S9006 単第0-0097 表
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 掘削深2.5m以下			B=2	排出ガス対策型1次基準	

施工単価表

単第0-0097 表

S9006

1 時間 当り

バックホウ運転

クロー型[標準型]山積0.28m3 (平積0.2m3)

排出ガス対策型1次基準

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	0.16	人			R0140
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	7.20	L			T0202
バックホウ(クロー型)[標準型・排対型(1次基準)] 標準バケット容量(山積0.28/平積0.2m3)	1	時間			M0175
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=1 クロー型[標準型]山積0.28m3 (平積0.2m3) C=0 労務単価の夜間等割増率 E=0 運転労務数量(人/h)標準=省略			B=1 岩石工損料割増 無し D=2 排出ガス対策型1次基準 F=0 燃料消費量(L/h)標準=省略		
$運転日当運転時間 T = 690 \text{ (③欄)} / 110 \text{ (④欄)} = 6.3$ $運転労務歩掛 1 / T = 1 / 6.3 = 0.16$ $燃料消費量(時間当り) = 41.000 \text{ (kW)} \times 0.175 \text{ (燃料消費率)} = 7.200 \text{ (L/時間)}$					
$[参考] 豪雪割増ありの場合 損料表⑬欄 = ⑨欄 + (⑪欄 * 1.1) / (③欄 / ⑤欄)$ $= 720 + (4,543.0) / (690 / 180)$					
損料表⑬欄 = 1,920					

施工単価表

単第0-0098 表

S4046

10 m 当り

引抜工(両側分)
掘削深2.5m以下

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.12	人			R0250
特殊作業員	0.12	人			R0010
普通作業員	0.23	人			R0020
トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型] 賃料 4.9t吊	0.12	日			K0916
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 掘削深2.5m以下					

施工単価表

単第0-0099 表

VTD0002

1 m² 当り

土留材賃料

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
たて込み簡易土留材 賃料 30m当り 2.5型 幅3.0m未満	1	m ² ・日			KTA1353
たて込み簡易土留材 整備費 30m当り 2.5型 幅3.0m未満	1	m ²			KTA1369
*** 単位当たり ***	1	m ²			

施工単価表

単第0-0100 表

VKM0005

1 日 当り

開削水替
既設管径 350mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
潜水ポンプ運転工 既設管径 350mm	1.0	日			VSP0003 単第0-0066 表
止水プラグ損料 φ 350mm	1.0	日			F2015
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

単第0-0101 表

1

箇所 当り

外副管取付工
硬質塩化ビニル管

S4066
内径 100~300mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.15	人			R0250
特殊作業員	0.15	人			R0010
普通作業員	0.30	人			R0020
管類	1	一式			
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=1 1.0m未満			B=40284	管類単価(円/式・箇所)	

施工単価表

単第0-0102 表

V0021

2 箇所 当り

断面修復工
12-2MH

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
はつり工 平均はつり厚3cmを超え6cm以下	0.122	m ²			SPK15040087 単第0-0103 表
モルタル上塗工(配合1:2)(マンホール用) 止水セメント 配合1:2	0.006	m ³			VDS0001 単第0-0104 表
*** 合計 ***	2	箇所			
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

単第0-0103 表

SPK15040087

1

m2

当り

はつり工

平均はつり厚3cmを超え6cm以下

機械構成比： 1.81%

労務構成比： 93.78%

材料構成比： 4.41%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
空気圧縮機 [可搬スクリーエンジン] 賃料 5.0m ³ /分	1.76%		空気圧縮機 [可搬式・エンジン駆動・スクリー型] 5m ³ /min		KTPC00030 KTPT00030
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	40.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	30.31%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	19.78%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	4.29%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

SPK15040087

単第0-0103 表

1

m2

当り

はつり工

平均はつり厚3cmを超え6cm以下

機械構成比： 1.81%

労務構成比： 93.78%

材料構成比： 4.41%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=2 平均はつり厚3cmを超え6cm以下					

施工単価表

単第0-0104 表

1 m3 当り

モルタル上塗り(配合1:2)(マンホール用) VDS0001
 止水セメント 配合1:2

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
モルタル練工(配合1:2) 止水セメント 昼間(8時間)作業	1.00	m3			VDS0002 単第0-0105 表
左官	0.33	人			R0350
普通作業員	0.33	人			R0020
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m3			

施工単価表

単第0-0105 表

10 m3 当り

モルタル練工 (配合 1 : 2)
止水セメント

VDS0002
昼間 (8時間) 作業

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
止水セメント	7,200	kg			F0019
コンクリート用骨材 砂 (洗い)	9.5	m ³			T0214
普通作業員	13	人			R0020
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	10	m ³			
*** 単位当たり ***	1	m ³			

施工単価表

V0022

1 式 当り

接着補強型止水工
6-3MH

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
Vカット工 深さ50mm	1.08	m			V1021 単第0-0107 表
接着補強型止水材 ガラスクロス W=200mm	1.08	m			F0050
表面仕上げ ガラスクロス W=200mm (壁面)	1.08	m			V1027 単第0-0108 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

単第0-0107 表

V1021

1 m 当り

Vカット工
深さ50mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
止水材	5.38	kg			F0020 1
補修器材	5	%			#01
土木一般世話役	1.0	人			R0250
はつり工	2.0	人			F0022
左官	2.0	人			R0350
普通作業員	1.0	人			R0020
計					+00 1日当り
1m当り					+00 ÷標準作業量 (m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0108 表

1 m 当り

V1027

W=200mm (壁面)

表面仕上げ
ガラスクロス

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
はつり工	1.0	人			F0022 1
左官	1.0	人			R0350 1
普通作業員	2.0	人			R0020 1
高圧洗浄車運転工	0.5	日			V1031 単第0-0109 表
トラック運転 2 t積 98 kW 就業8時間	1.0	日			S9806 単第0-0045 表
発動発電機運転工	1.0	日			V1032 単第0-0110 表
電動工具損料 ダイヤモンドカッター等	1.0	日			F0043
諸雑費	5	%			#01
計					+00 1日当り
1 m当り					+00 (金額) ÷ (1日の作業量)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0109 表

V1031

1 日 当り

高圧洗浄車運転工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	37.00	L			T0202
特殊運転手	0.90	人			R0140
高圧洗浄車損料 4 t、154kw (210PS)	5.40	時間			F0041
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

単第0-0110 表

V1032

1 日 当り

発動発電機運転工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ガソリン レギュラー スタンド	7.10	L			T0201
発電機損料 2KVA、2.7kw(3.7PS)G	0.90	日			F0042
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

単第0-0111 表

V0023

1 式 当り

接着補強型止水工
6-4MH

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
Vカット工 深さ50mm	11.32	m			V1021 単第0-0107 表
接着補強型止水材 ガラスクロス W=200mm	11.32	m			F0050
表面仕上げ ガラスクロス W=200mm (壁面)	11.32	m			V1027 単第0-0108 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

単第0-0112 表

V0024

1 式 当り

接着補強型止水工
12-1MH

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
Vカット工 深さ50mm	17.91	m			V1021 単第0-0107 表
Vカット工 深さ50mm 1/2カット	1.15	m			V1022 単第0-0113 表
接着補強型止水材 ガラスクロス W=200mm	17.91	m			F0050
表面仕上げ ガラスクロス W=200mm (壁面)	17.91	m			V1027 単第0-0108 表
接着補強型止水材 ガラスクロス W=120mm	1.15	m			F0051
表面仕上げ ガラスクロス W=120mm (管口)	1.15	m			V1028 単第0-0114 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

単第0-0113 表

1 m 当り

V1022

1 / 2カット

Vカット工
深さ50mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
止水材	5.38	kg			F0020 1
補修器材	5	%			#01
土木一般世話役	1.0	人			R0250
はつり工	2.0	人			F0022
左官	2.0	人			R0350
普通作業員	1.0	人			R0020
計					+00 1日当り
1m当り					+00 ÷標準作業量 (m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0114 表

1 m 当り

V1028

W=120mm (管口)

表面仕上げ
ガラスクロス

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			R0250 1
はつり工	1.0	人			F0022 1
左官	1.0	人			R0350 1
普通作業員	2.0	人			R0020 1
高圧洗浄車運転工	0.5	日			V1031 単第0-0109 表
トラック運転 2 t積 98 kW 就業8時間	1.0	日			S9806 単第0-0045 表
発動発電機運転工	1.0	日			V1032 単第0-0110 表
電動工具損料 ダイヤモンドカッター等	1.0	日			F0043
諸雑費	5	%			#01
計					+00 1日当り
1 m当り					+00 (金額) ÷ (1日の作業量)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0115 表

V0025

1 式 当り

接着補強型止水工
12-2MH

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
Vカット工 深さ50mm	4.68	m			V1021 単第0-0107 表
接着補強型止水材 ガラスクロス W=200mm	4.68	m			F0050
表面仕上げ ガラスクロス W=200mm (壁面)	4.68	m			V1027 単第0-0108 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

単第0-0116 表

V0026

1

箇所 当り

足掛金物取替工
6-3MH

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール用足掛金物 W=300mm	1	個			F0023
既設足掛金物撤去	1	箇所			F1023
足掛金物取付費	1	箇所			F2023
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

単第0-0117 表

V0027

1 枚 当り

縞鋼板設置工
7-1MH

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
縞鋼板 t = 9 mm、10 mm孔×4箇所付 1595×538	1	枚			F0024
六角ボルト W3/8×25 mm	4	本			F0025
*** 単位当たり ***	1	枚			

施工単価表

単第0-0118 表

V0028

1 箇所 当り

マンホール蓋撤去設置工
6-3MH

名称・規格など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
マンホール鉄蓋 T-14、φ600 米子市型	1		組						F0026	
組立マンホール用調整リング 径600 H=5cm	1		個						TTK0581	
組立マンホール用調整リング 径600 H=10cm	1		個						TTK0582	
*** 単位当たり ***	1		箇所							

施工単価表

VTI0002

単第0-0119 表

1 箇所 当り

耐震化工
既設管管径300mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
耐震化工事費 既設管管径300mm	1	箇所			VTI1002 単第0-0120 表
耐震化材料費 既設管管径300mm	1	箇所			VTI2002 単第0-0121 表
インバート取壊し工 既設管管径300mm	1	箇所			VTI3002 単第0-0122 表
インバート復旧工 既設管管径300mm	1	箇所			VTI4002 単第0-0124 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

単第0-0120 表

VII1002

1 箇所 当り

耐震化工事費
既設管管径300mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.487	人			R0250 1
特殊作業員	0.974	人			R0010 1
普通作業員	0.487	人			R0020 1
既設管切削機損料 呼び径200～400mm用	0.187	日			F0061
標準カッター刃損料 既設管切断用 内径300mm	0.9	箇所			F0063
ハンマードリル損料 800w	0.9	箇所			F0065
コンクリート用ピック損料 φ26mm×450mm	0.9	箇所			F0066
ドリルビット損料 φ6mm×200mm	0.9	箇所			F0067
ドリルビット損料 φ15mm×200mm	0.9	箇所			F0068
発動発電機損料 ディーゼル25kVA 排出ガス対策型	0.487	日			F0069
空気圧縮機 吐出量2.5m3/min 排出ガス対策型	0.487	日			F0070
クレーン付トラック運転 ベ-ストラック4t級吊能力2.9t 132kW 就業8時間	0.487	日			S9808 単第0-0002 表

施工単価表

単第0-0120 表

VII1002

1

箇所 当り

耐震化工事費
既設管管径300mm

名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
諸雑費	12		%			#01
*** 単位当たり ***	1		箇所			

施工単価表

単第0-0121 表

VTI2002

1 箇所 当り

耐震化材料費
既設管管径300mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
耐震ゴムリング 自立管用 流入管径300mm用	1	個			F0072 1
ゴムプライマー 容量50mL/缶	50	mL			F0074 1
湿潤プライマー 1056g(960mL)/セット	197	g			F0075 1
接着パテ材 10kg/セット	214	g			F0076 1
弾性湿潤エポキシ樹脂 1728g(1440mL)/セット	896	g			F0077 1
更生管口仕上用モルタル 4kg/袋	7	kg			F0078 1
耐震ゴムリングホルダー 既設管管径300mm	1	個			F0080 1
諸雑費	2	%			#01
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

VTI3002

単第0-0122 表

100 箇所 当り

インバート取壊し工
既設管管径 300mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物とりこわし工 無筋構造物 人力施工	0.67	m3			SS080 単第0-0123 表
*** 合計 ***	100	箇所			
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

単第0-0123 表

SS080

1 m3 当り

構造物とりこわし工
無筋構造物

人力施工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物とりこわし工 無筋構造物 人力施工	1	m ³			TS541
補正係数					+00
*** 単位当たり ***	1	m ³			
A=1 無筋構造物 C=2 機械施工 10m ³ 未満・人力施工 3m ³ 未満 E=1 夜間作業なし			B=2 人力施工 D=1 時間的制約なし F=1 低騒音・低振動対策なし		
(加算率・補正係数) 施工規模加算率 = 0.200 時間的制約の補正係数 = 1.000 夜間作業の補正係数 = 1.000 低騒音・低振動対策補正係数 = 1.000 補正係数 = (1 + 0.200) * 1.000 * 1.000 * 1.000 = 1.200					

施工単価表

VII4002

単第0-0124 表

100 箇所 当り

インバート復旧工
既設管管径300mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
モルタル上塗工(配合1:2)(マンホール用) 高炉B種 配合1:2	0.24	m ³			VMN0001 単第0-0125 表
*** 合計 ***	100	箇所			
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

単第0-0125 表

1 m3 当り

モルタル上塗り(配合1:2)(マンホール用) VMN0001
高炉B種 配合1:2

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
モルタル練工(配合1:2) 高炉B種 昼間(8時間)作業	1.00	m3			S4064 単第0-0126 表
左官	0.33	人			R0350
普通作業員	0.33	人			R0020
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m3			

施工単価表

単第0-0126 表

10 m3 当り

S4064

昼間（8時間）作業

モルタル練工（配合1：2）
高炉B種

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
セメント（高炉B） 25kg袋入	7.20	t			T0213
コンクリート用骨材 砂（洗い）	9.50	m3			T0214
普通作業員	13.00	人			R0020
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	10	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 高炉B種 C=2 配合1：2			B=2	昼間（8時間）作業	

施工単価表

VTI0003

単第0-0127 表

1 箇所 当り

耐震化工
既設管管径350mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
耐震化工事費 既設管管径350mm	1	箇所			VTI1003 単第0-0128 表
耐震化材料費 既設管管径350mm	1	箇所			VTI2003 単第0-0129 表
インバート取壊し工 既設管管径350mm	1	箇所			VTI3003 単第0-0130 表
インバート復旧工 既設管管径350mm	1	箇所			VTI4003 単第0-0131 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

単第0-0128 表

VII1003

1 箇所 当り

耐震化工事費
既設管管径350mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.563	人			R0250 1
特殊作業員	1.125	人			R0010 1
普通作業員	0.563	人			R0020 1
既設管切削機損料 呼び径200～400mm用	0.225	日			F0061
標準カッター刃損料 既設管切断用 内径350mm	0.9	箇所			F0064
ハンマードリル損料 800w	0.9	箇所			F0065
コンクリート用ピック損料 φ26mm×450mm	0.9	箇所			F0066
ドリルビット損料 φ6mm×200mm	0.9	箇所			F0067
ドリルビット損料 φ15mm×200mm	0.9	箇所			F0068
発動発電機損料 ディーゼル25kVA 排出ガス対策型	0.563	日			F0069
空気圧縮機 吐出量2.5m3/min 排出ガス対策型	0.563	日			F0070
クレーン付トラック運転 ベ-ストラック4t級吊能力2.9t 132kW 就業8時間	0.563	日			S9808 単第0-0002 表

施工単価表

単第0-0129 表

VTI2003

1 箇所 当り

耐震化材料費
既設管管径350mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
耐震ゴムリング 自立管用 流入管径350mm用	1	個			F0073 1
ゴムプライマー 容量50mL/缶	50	mL			F0074 1
湿潤プライマー 1056g(960mL)/セット	226	g			F0075 1
接着パテ材 10kg/セット	247	g			F0076 1
弾性湿潤エポキシ樹脂 1728g(1440mL)/セット	973	g			F0077 1
更生管口仕上用モルタル 4kg/袋	10	kg			F0078 1
耐震ゴムリングホルダー 既設管管径350mm	1	個			F0081
諸雑費	2	%			#01
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

VTI3003

単第0-0130 表

100 箇所 当り

インバート取壊し工
既設管管径 350mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物とりこわし工 無筋構造物 人力施工	0.83	m3			SS080 単第0-0123 表
*** 合計 ***	100	箇所			
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

VTI4003

単第0-0131 表

100 箇所 当り

インバート復旧工
既設管管径 350mm

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
モルタル上塗り(配合1：2)(マンホール用) 高炉B種 配合1：2	0.30	m ³			VMN0001 単第0-0125 表
*** 合計 ***	100	箇所			
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

単第0-0132 表

SPK15040099

1 m3 当り

標準単価:

殻運搬
 Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込
 機械構成比: 46.17% 労務構成比: 34.96%
 DID区間無し 運搬距離9.5km以下(7.5km超)
 材料構成比: 18.87% 市場単価構成比: 0.00%

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	46.17%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	34.96%		一般運転手		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	18.87%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1	Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し		B=1 D=44	機械積込 運搬距離9.5km以下(7.5km超)	

施工単価表

単第0-0133 表

SPK15040184

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

標準単価:

舗装版切断

アスファルト舗装版

機械構成比: 7.02%

労務構成比:

53.56%

材料構成比: 39.42%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ[バキューム式・湿式] 切削深20cm級 ブレード径56cm	4.50%		コンクリートカッタ[バキューム式・湿式] 切削深20cm級		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	18.34%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	16.01%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ブレード(コンクリートカッタ) 径56cm	35.41%		コンクリートカッタ(ブレード)径22インチ		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン レギュラー スタンド	2.57%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

単第0-0134 表

SPK15040183

障害等無し 舗装版厚10cm以下

1

m2

当り

標準単価:

舗装版破碎

アスファルト舗装版

機械構成比: 8.78%

労務構成比:

82.22%

材料構成比: 9.00%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ [クローラ型] 賃料 山積0.45m3	8.78%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
普通作業員	38.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	23.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	21.21%		特殊運転手		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	9.00%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 F=1	アスファルト舗装版 騒音振動対策不要 積込作業有り		B=1 D=3	障害等無し 舗装版厚10cm以下	

施工単価表

単第0-0135 表

SPK15040099

1

m3

当り

殻運搬

舗装版破碎 機械積込(騒対不要, 15cm超)又(DID区間無し 運搬距離10.0km以下(7.5km超)
 機械構成比: 46.17% 労務構成比: 34.96% 材料構成比: 18.87% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・タイヤセル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	46.17%		ダンプトラック[オンロード・タイヤセル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	34.96%		一般運転手		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	18.87%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 舗装版破碎 C=1 DID区間無し			B=3 機械積込(騒対不要, 15cm超)又(騒対要) D=45 運搬距離10.0km以下(7.5km超)		

施工単価表

単第0-0136 表

SPK15040148

1

m2

当り

不陸整正

補足材料無し

機械構成比： 31.84%

労務構成比： 59.69%

材料構成比： 8.47%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ [土工用・排出ガス対策型(1次基準)] ブレード幅3.1m	12.70%		モータグレーダ [油圧式・排ガス対策型(第1次)] ブレード幅3.1m		MTPC00042 MTPT00042
ロードローラ [マカダム・排出ガス対策型(1次基準)] 質量10~12t締固め幅2.1m	9.88%		ロードローラ [マカダム・排ガス対策型(第1次)] 質量10~12t		MTPC00045 MTPT00045
タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型(1次基準)] 質量8~20t	9.26%		タイヤローラ [排出ガス対策型(第1次基準)]質量8~20t		MTPC00046 MTPT00046
特殊運転手	35.96%		特殊運転手		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	23.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	8.47%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 補足材料無し					

施工単価表

単第0-0137 表

SPK15040158

表層(歩道部) 平均厚25mm以上35mm未満 平均幅員1.4m以上 再生密粒度アスファルト混合物(13) 1 m2 当り
 機械構成比: 3.32% 労務構成比: 23.16% 材料構成比: 73.52% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルトフィニッシャ[クローラ型] 舗装幅1.4~3.0m	2.49%		ASフィニッシャ[クローラ型] 舗装幅1.4~3.0m		MTPC00052 MTPT00052
振動ローラ [搭乗式・コンバインド型] 賃料 質量3~4 t	0.48%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.71%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.97%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	3.89%		特殊運転手		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	2.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生アスファルト混合物 密粒度(13)	62.70%		再生アスファルト混合物 再生密粒度AS混合物(13)		TTPC00024 TTPT00024

施工単価表

単第0-0137 表

SPK15040158

表層(歩道部)

平均厚25mm以上35mm未満 平均幅員1.4m以上 再生密粒度アスファルト混合物(13)

機械構成比: 3.32% 労務構成比: 23.16% 材料構成比: 73.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

m2 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	10.37%		アスファルト乳剤PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	0.41%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均厚25mm以上35mm未満 C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=1 -			B=2 平均幅員1.4m以上 E=2 PK-3 H=1 -		

施工単価表

単第0-0138 表

SPK15040152

1 m2 当り

標準単価:

上層路盤(歩道部)

平均厚さ75mm以上125mm以下

路盤材(各種)

機械構成比: 6.04%

労務構成比:

61.41%

材料構成比: 32.55%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ[クローラ型]賃料 排ガス2次山積0.11m3(平積0.08m3)	3.13%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
振動ローラ[搭乗式・コンバインド型]賃料 質量3~4t	2.74%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	25.89%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	21.63%		特殊運転手		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.11%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン(RCM-30)	30.39%		再生粒度調整碎石RM-30		F000000001 TTPT00010
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	2.10%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

単第0-0139 表

SPK15040158

1

m2

当り

表層(歩道部)

平均厚25mm以上35mm未満 平均幅員1.4m以上 再生密粒度アスファルト混合物(13)

機械構成比: 3.54%

労務構成比: 24.70%

材料構成比: 71.76%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルトフィニッシャ[クローラ型] 舗装幅1.4~3.0m	2.83%		ASフィニッシャ[クローラ型] 舗装幅1.4~3.0m		MTPC00052 MTPT00052
振動ローラ [搭乗式・コンバインド型] 賃料 質量3~4 t	0.55%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	9.91%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	6.79%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	4.43%		特殊運転手		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	2.40%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生アスファルト混合物 密粒度(13)	71.27%		再生アスファルト混合物 再生密粒度AS混合物(13)		TTPC00024 TTPT00024

施工単価表

単第0-0139 表

SPK15040158

1

m2

当り

表層(歩道部)

平均厚25mm以上35mm未満 平均幅員1.4m以上

再生密粒度アスファルト混合物(13)

標準単価:

機械構成比: 3.54%

労務構成比: 24.70%

材料構成比: 71.76%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	0.47%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均厚25mm以上35mm未満 C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=1 -			B=2 平均幅員1.4m以上 E=5 瀝青材料無し H=1 -		

施工単価表

単第0-0141 表

SS080

1 m3 当り

構造物とりこわし工
鉄筋構造物

機械施工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物とりこわし工 鉄筋構造物 機械施工	1	m ³			TS542
補正係数					+00
*** 単位当たり ***	1	m ³			
A=2 鉄筋構造物 C=2 機械施工 10m ³ 未満・人力施工 3m ³ 未満 E=1 夜間作業なし			B=1 機械施工 D=1 時間的制約なし F=1 低騒音・低振動対策なし		
(加算率・補正係数) 施工規模加算率 = 0.100 時間的制約の補正係数 = 1.000					
夜間作業の補正係数 = 1.000 低騒音・低振動対策補正係数 = 1.000 補正係数 = (1 + 0.100) * 1.000 * 1.000 * 1.000 = 1.100					

施工単価表

単第0-0142 表

VMM0001

1

箇所 当り

モルタル等除去工
モルタル

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
清掃技師	1	人			R0250
管路調査技師 (外業)	1	人			R0930
管路調査助手 (外業)	1	人			R0940
特殊作業員	1	人			R0010
普通作業員	1	人			R0020
T Vカメラ搭載車運転	1	日			VMM1001 単第0-0143 表
超高压洗浄車運転	1	日			VMM1002 単第0-0144 表
給水車運転	1	日			VMM1003 単第0-0145 表
計					+00
1箇所当り					1日当り +00
*** 単位当たり ***	1	箇所			÷標準1日当り作業量

施工単価表

単第0-0143 表

VMM1001

1 日 当り

TVカメラ搭載車運転

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
一般運転手	0.9	人			R0150
ガソリン レギュラー スタンド	9.9	L			T0201
TVカメラ搭載車損料 63kW(85PS)、2t	1.17	供用日			F0121
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

単第0-0144 表

VMM1002

1 日 当り

超高压洗浄車運転

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
一般運転手	0.9	人			R0150
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	24.3	L			T0202
超高压洗浄車損料 143kW (195PS)、4t	1.17	供用日			F0122
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

単第0-0145 表

VMM1003

1 日 当り

給水車運転

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
一般運転手	0.9	人			R0150
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	17.1	L			T0202
給水車損料 121kW (165PS)、4t	1.44	供用日			F0123
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

単第0-0146 表

VMM0002

1 箇所 当り

モルタル等除去工
木根

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
清掃技師	1	人			R0250
管路調査技師 (外業)	1	人			R0930
管路調査助手 (外業)	1	人			R0940
特殊作業員	1	人			R0010
普通作業員	1	人			R0020
TVカメラ搭載車運転	1	日			VMM1001 単第0-0143 表
超高压洗浄車運転	1	日			VMM1002 単第0-0144 表
給水車運転	1	日			VMM1003 単第0-0145 表
計					+00
1箇所当り					1日当り +00
*** 単位当たり ***	1	箇所			÷標準1日当り作業量

施工単価表

VKCB001

単第0-0147 表

1 m 当り

本管TV調査工
事前調査

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
管路調査技師 (外業)	1.0	人			R0930
管路調査助手 (外業)	1.0	人			R0940
管路調査作業員	2.0	人			R0020
TVカメラ搭載車運転工 (本管用)	1.0	日			V1009 単第0-0148 表
計					+00 1日当り
1 m当り					+00 ÷標準作業量 (m/日)
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0149 表

VKCA001

1 m 当り

本管TV調査工
事後調査

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
管路調査技師 (外業)	1.0	人			R0930
管路調査助手 (外業)	1.0	人			R0940
管路調査作業員	2.0	人			R0020
TVカメラ搭載車運転工 (本管用)	1.0	日			V1009 単第0-0148 表
計					+00
1 m当り					+00 1日当り
*** 単位当たり ***	1	m			÷標準作業量 (m/日)

施工単価表

単第0-0150 表

VKWA001

1 m 当り

管きよ内洗浄工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
清掃技師	1.0	人			R0250
清掃作業員	1.0	人			R0010
高圧洗浄車運転工	1.0	日			V1007 単第0-0151 表
給水車運転工	1.0	日			V1008 単第0-0152 表
計					+00
1 m当り					1 日当り +00
*** 単位当たり ***	1	m			÷標準作業量 (m/日)

施工単価表

単第0-0151 表

V1007

1 日 当り

高圧洗浄車運転工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	35.4	L			T0202
特殊運転手	0.9	人			R0140
高圧洗浄車損料 147kw (200PS)、4t	5.4	時間			F0017
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

S2020001

単第0-0153 表

1,000

m² 当り

伐木
伐木 粗 (50本 / 100m²未満)

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.75	人			R0250 9
特殊作業員	2.2	人			R0010 9
普通作業員	0.15	人			R0020 9
諸雑費	9	%			#09
*** 合計 ***	1,000	m ²			
*** 単位当たり ***	1	m ²			
A=1 伐木 粗 (50本 / 100m ² 未満)					

施工単価表

単第0-0154 表

ダンプトラック運搬 (伐木等)

S2020007

10 t 積級機械積込除根あり

運搬距離 5.9 km DID地区なし

1,000 m² 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ダンプトラック運転 オンロード・ディーゼル・10 t 積級 岩石工損料割増 無し	2.5	時間			S9053 単第0-0155 表
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	1,000	m ²			
*** 単位当たり ***	1	m ²			
A=1 10 t 積級機械積込除根あり C=5.9 運搬距離 (km)			B=1 DID地区なし D=1 路面状況：良好		
1000m ² 当り運搬時間 = 2.5					

施工単価表

単第0-0155 表

S9053

1 時間 当り

ダンプトラック運転
オンロード・ディーゼル・10t積級

岩石工損料割増 無し

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	12.00	L			T0202
一般運転手	0.17	人			R0150
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級	1	時間			M0355
タイヤ損耗費 ダンプトラック10t 良好	1	時間			K1013
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=5 オンロード・ディーゼル・10t積級 C=1 岩石工損料割増 無し			B=1 路面状況：良好 D=0 労務単価の夜間等割増率		
燃料消費量 (時間当り) = 246.000 (kW) × 0.050 (燃料消費率) = 12.000 (L/時間) 運転日当運転時間 T = 830 (③欄) / 140 (④欄) = 5.9 運転労務歩掛 1/T = 1 / 5.9 = 0.17					
[参考] 豪雪割増ありの場合 損料表⑬欄 = ⑨欄 + (⑪欄 * 1.1) / (③欄 / ⑤欄) = 1,420 + (12,540.0) / (830 / 180) 損料表⑬欄 = 4,150					

施工単価表

単第0-0156 表

VKY0001

1 人 当り

交通誘導員B

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員B	1.0	人			R0369
割増					+00 交替要員
*** 単位当たり ***	1	人			

1 仕様書

この契約において仕様書とは、特に定めのない限り「鳥取県土木工事共通仕様書」をいう。

2 下請関係の合理化について

- (1) この契約に係る工事的確な施工を確保するため、下請契約を締結しようとする場合は、「建設産業における生産システム合理化指針」及び「鳥取県建設工事における下請契約等適正化指針」の趣旨に則り、優良な専門工事業者の選定、合理的な下請契約の締結、代金支払等の適正な履行、適正な施工体制の確立、下請における雇用管理等の指導等を行い本指針の遵守に努めること。
- (2) 中小建設業者に対する取引条件の適正化及び資金繰りの安定化等に資するため、元請業者は下請業者に対して、発注者から受取った前払金の下請業者への支払い、下請代金における現金比率の改善、手形期間の短縮等、下請代金支払の適正化について配慮すること。
- (3) 請負者は、下請契約を締結した場合は、施工体制台帳及び施工体系図を発注者に速やかに提出しなければならない。また、当該施工体制台帳及び施工体系図下に変更があったときは、変更が生じた日から20日以内（完成時においては、完成通知書の提出時）に変更後の書類を提出しなければならない。
- (4) 工事の一部を第三者に請け負わせる場合、又は工事に伴う交通誘導等の業務を第三者に委託する場合には、市内及び県内業者（以下「市内業者等」という。）との契約に努めること（優先順位は市内、県内の順位とする）。ただし、技術的に施工又は対応できる市内業者等がない工事等を請け負わせ又は業務を委託する場合、あるいは市内業者等で施工できても工程的に間に合わない等、特段の理由がある場合は、この限りでない。

3 建設資材等について

- (1) 工事に使用する資材については適法に生産されたものとする。
- (2) この契約に係る建設資材納入業者との契約に当たっては、当該業者の利益を不当に害しないよう公正な取引を確保するよう努めること。
- (3) 工事に使用する資材については、「県土整備部リサイクル製品使用基準」に基づき、リサイクル製品を積極的に活用すること。
- (4) リサイクル製品以外の工事に要する資材の使用順位は、次のとおりとする。
 - ① 市内産の資材がある場合は、市内産の資材の使用に努めること。ない場合は、県内産について同様の取り扱いとする。
 - ② 県外産の資材を使用する場合は、市内に本社又は営業所、支店等を有する販売業者（以下「市内販売業者」という。）から購入した資材の使用に努めること。市内販売業者がないときは、県内販売業者について同様の取り扱いとする。ただし、当該資材について市内販売業者又は県内販売業者がない場合は、この限りでない。

4 工事の安全確保について

この契約に係る工事の施工に当たっては、労働安全衛生法、労働安全衛生規則等を遵守し、労働災害の防止に努め、また工事中の交通事故防止について、特に留意すること。

5 建設機械の使用について

- (1) 標準操作方式建設機械を使用するよう努めること。
- (2) 施工現場及びその周辺の環境改善を図るため、低騒音型・低振動型の建設機械を使用するよう努めること。
- (3) 排ガス対策型建設機械の使用については、排ガス対策型建設機械の使用基準について（平成17年11月15日付第200500080172号県土整備部長通知）によること。

6 団体加入車の使用促進について

「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下「法」という。）の目的に鑑み、法第12条に規定する団体の設立状況を踏まえ、同団体への加入車の使用を促進するよう努めること。

7 ダンプトラック等による運搬について

- (1) 積載重量制限を超えて工事用資機材等を積み込まず、また積み込ませないようすること。
- (2) さし柵装着車、不表示車等による違法運行は行わず、また行わせないようにすること。
- (3) 過積載車両、さし柵装着車、不表示車等から工事用資機材等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- (4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし柵装着車、不表示車等による違法運行を行っている場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 建設副産物の処理及び工事用資機材等の搬入・搬出等に当たって、下請事業者及び工事用資機材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (6) 過積載を行っている資材納入業者から資材を購入しないこと。
- (7) 産業廃棄物の運搬車については、車体の外側に、環境省令で定めるところにより、産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車である旨その他の事項を見やすいように表示し、かつ、当該運搬車に環境省令で定める書面を備え付けること。また、産業廃棄物処理業者に委託して産業廃棄物を運搬する場合、この表示、備え付けを行わせること。
- (8) 以上のことにつき、元請建設業者は下請建設業者を十分指導すること。

8 不正軽油使用の禁止について

工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬入車両を含む）並びに建設機械等の燃料として、地方税法（昭和25年法律第226号）に違反する軽油等を使用しないこと。

9 建設業退職金共済制度への加入等

- (1) 建設業者は、建設業退職金共済制度（以下「建退共」という。）に加入すると共に、その建退共の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付すること。ただし、下請けを含むすべての労働者が、中小企業退職金共済制度、清酒製造業退職金共済制度、林業退職金制度のいずれかに既に加入済みで、建退共に加入することができないと認められる場合は、この限りでない。
- (2) 建設業者が下請契約を締結する際は、下請業者に対してこの制度の趣旨を説明し、原則として証紙を下請の延労働者数に応じて現物交付することにより、下請業者の建退共加入及び証紙の貼付を促進すること。なお、現物を交付することができない場合は、掛金相当額を下請代金中に算入することとし、契約書等に明記すること。
- (3) 請負業者は、工事現場に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を掲示すること。

10 建設業法の遵守について

- (1) 建設業法（昭和24年法律第100号）に違反する一括下請その他不適切な形態の下請契約を締結しないこと。
- (2) 建設業法第26条の規定により、請負業者が工事現場ごとに設置しなければならない専任の主任技術者または、専任の監理技術者については、適切な資格、技術力を有する者（工事現場に常駐して専らその職務に従事するもので、請負業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者に限る。）を配置すること。
- (3) 請負業者が工事現場ごとに置かなければならない専任の監理技術者は、1級施工管理技士等の国家資格者等で監理技術者資格者証の交付を受けている者を配置すること。この場合において、発注者から請求があったときは監理技術者資格者証を提示すること。
- (4) 建設業法第40条の規定により、請負業者は建設現場ごとに「建設業の許可票」を掲示すること。
- (5) 上記のほか、建設業法等に抵触する行為は行わないこと。

11 労働基準法の遵守

この契約に係る工事の施工に当っては、労働基準法等の趣旨に則り法定労働時間週40時間を遵守すること。

12 建設業からの暴力団排除の徹底について

- (1) 工事の施工に際し、暴力団等の構成員又はこれに準ずる者から不当な要求や妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、監督員に速やかにその旨を報告するとともに、警察に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- (2) この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに監督員に協議すること。

13 現場代理人、追加技術者、主任技術者及び監理技術者の雇用関係について

- (1) 工事現場に配置する技術者等（技術者等とは、現場代理人、追加技術者、主任技術者、監理技術者及び技能士をいう。）は、所属建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあるものでなければならない。
- (2) 直接的雇用とは、技術者等とその所属建設業者との間に第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係（賃金、労働時間、雇用及び権利構成）が存在することをいい、恒常的な雇用関係とは一定の期間（3か月以上）にわたり当該建設業者に勤務し、日々一定時間以上職務に従事することが担保されていることに加え、技術者等と所属建設業者が双方の持つ技術力を熟知し、建設業者が責任を持って技術者等を工事現場に配置できるとともに技術者等が建設業者が有する技術力を、十分かつ円滑に活用して工事の監理等の業務を行うことができることをいう。

14 労働者の福祉向上について

- (1) 建設労働者の適切な賃金水準の確保、社会保険等（雇用保険、健康保険及び厚生年金保険）への加入など、労働者の福祉向上に努めること。なお、健康保険等の適用を受けない建設労働者に対しても、国民健康保険等に加入するよう指導に努めること。
- (2) 下請契約の締結に際しては、下請業者へ法定福利費を内訳明示した見積書（標準見積書という。）の提示を求め、提示された場合にはこれを尊重するとともに、社会保険等の法定福利費などの必要経費を適切に考慮するように努めること。

15 産業廃棄物の処理に係る税について

この契約に係る工事で発生する建設廃棄物のうち、鳥取県、岡山県、広島県等の産業廃棄物の処理に係る税条例を施行している自治体内に搬入する建設廃棄物については、産業廃棄物の処理に係る税が課税される場合があるので適切に処理すること。

16 コンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比

コンクリート構造物の耐久性を向上させるため、一般環境条件の場合のコンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリートについては5.5パーセント以下、無筋コンクリートについては6.0パーセント以下とする。

17 消費税及び地方消費税の適正転嫁等について

下請契約及び資材購入等において、消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法（平成25年法律第41号）で禁止された転嫁拒否等行為を行わないなど、適切な対応を行うこと。

18 その他

- (1) 工事施工管理資料等については簡略化名称を使用できることとする。ただし、略称については、発注者と協議の上重複しないよう注意し、また、わかりやすく簡単なものとする。
- (2) コンクリート構造物については、「コンクリート構造物ひびわれ抑制対策指針」に基づき施工するものとする。
- (3) 建設副産物のリサイクル、熱帯木材型枠の削減等、環境対策について積極的に取り組むこと。
- (4) 労務費については、法定労働時間週40時間を考慮したものである。
- (5) 請負業者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負業者は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）においても同様の義務を負う旨を定めなければならない。

(6) 舗装単独工事（アスファルト）においては、表層工、基層工及び上層路盤工を自社施工しなければならない。ただし、表層工、基層工及び上層路盤工であっても特殊工法部分についてはこの限りでない。

現場説明書

平成 23 年 4 月 1 日改正
特記事項 1

仕様書	本工事の施工に当たっては、契約日現在の次に掲げる仕様書等によること。 ・ <u>鳥取県土木工事共通仕様書</u> ・ <u>米子市下水道部下水道工事標準仕様書</u> ・ _____	
工程	① (他工事等との調整) ② (部分完成、着工保留) ③ (施工時間) ④ (施工時期選択制度) ⑤ (鋼材の調達の遅れによる工期の延長)	_____ については、_____ と関連するので相互の連絡を密にすること。 _____ については、_____ まで _____ (すること ・ しないこと)。 本 工 事 の施工時間は、 <u>8 : 30 ~ 17 : 00</u> とする。 この工事には、施工時期選択制度を適用する。工事完成期限は、_____ までとし、実工事期間は、_____ 日間とする。 なお、契約締結日から着工日前日までの間に資材の搬入、仮設物の設置等の工事の着手を行ってはならない。 この工事の工期には、鋼材調達期間として、_____ か月を見込んでいるが、請負者の責に帰することができない事由により鋼材の調達が遅れ、工期内に工事を完成することができない場合は、その理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができる。
用地関係	① (用地・物件等未処理)	本工事区間の _____ には _____ があるので、監督員と打合わせのうえ施工を行うこと。 なお、_____ 頃 _____ の予定である。
支障物件	① (埋設物等の事前調査) ② (支障物件) ③ (立木の置き場所)	工事にかかる地下埋設物等の事前調査については、[<u>未調査・調査済み</u>]である。 _____ の施工に当って、_____ が支障となっているが、までに移設が完了する見込みである。 予定どおり処理できなかった場合は別途協議する。 工事用地内の立木は伐採し、_____ に置くこと。
公害対策	① (騒音振動対策)	「建設工事にともなう騒音振動対策技術指針」を順守すること。 本工事の施工に当っては、排出ガス対策型建設機械を使用すること。
安全対策	① (交通安全施設等)	一般交通等に支障を及ぼさないよう十分に注意して施工すること。 なお、交通整理の必要日数 <u>44</u> 日を見込んでいる。配置人員として、交通誘導員 A を合計 _____ 名 (交代要員[有・無])、交通誘導員 B を合計 <u>114</u> 名 (交代要員[有・無])を見込んでいるが、警察等との協議により変更が生じた場合は別途協議すること。 警備業法に規定する警備員を配置する場合においては、交通誘導員 A、交通誘導員 B の定義は以下のとおりとする。 交通誘導員 A とは、警備業法第 2 条第 4 号に規定する警備員であり、警備員等の検定等に関する規則第 1 条第 4 号に規定する交通誘導警備業務に従事する者で、交通誘導警備業務に係る 1 級検定合格警備員又は 2 級検定合格警備員をいう。また、交通誘導員 B とは、警備業法第 2 条第 3 項に規定する警備業者の警備員で交通誘導員 A 以外の交通の誘導に従事する者をいう。 なお、自社の従業員で交通整理を行う場合は、警備業法第 1 4 条で規定する以外の者とし、安全教育、安全訓練等を十分行うこと。この場合は交通誘導員 B を配置しているとみなす。
排水濁水処理	① (濁水処理)	工事で発生する濁水に対しては、濁水処理を行うものとし、その工法については、設計図書によるものとする。 なお、これにより難い場合は別途協議すること。

現場説明書

特記事項2

	<p>【建設発生土 (処理)】</p> <p>① (他工事等流用)</p> <p>② (建設技術センター)</p> <p>③ (民間残土受入地)</p>	<p>建設発生土は_____市・町・村_____地内の_____</p> <p>工事現場に運搬 (片道運搬距離_____km) するものとする。</p> <p>建設発生土は_____市・町・村_____地内のセンター事業所に運搬 (片道運搬距離_____km) するものとする。なお、処理費として、1 m³当たり円をセンターに支払うこと。</p> <p>建設発生土は 伯耆 市・町・村 畑池 地内の 美保テクノス(株) に運搬 (片道運搬距離 11.5 km) するものとする。なお、処理費として、1 m³ 当たり 1,200 円を 事業者 に支払うこと。</p>
建設 副 産 物 の 処 理	<p>【コンクリート塊・アスファルト塊・建設発生木材 (処理)】</p> <p>④ (分別解体等)</p> <p>⑤ (他工事等流用)</p> <p>⑥ (再資源化施設への搬出)</p> <p>(施設の名称・受入れ費用)</p> <p>(受入れ時間帯)</p> <p>(受入れ条件)</p> <p>⑦ (木材市場等へ売却)</p> <p>⑧ (最終処理等)</p> <p>⑨ (産業廃棄物の処理に係る税)</p>	<p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。その方法は、別表のとおりとする。</p> <p>なお、その費用を下記のとおり見込んでいる。</p> <p>コンクリート塊 (無筋) 1 m³ 当り 26,400 円</p> <p>コンクリート塊 (鉄筋) 1 m³ 当り 12,650 円</p> <p>アスファルト塊 1 m² 当り 95.28 円</p> <p>建設発生木材 1 m² 当り 55 円</p> <p>[Co 雑割材・_____]は、_____市・町・村_____地内 _____ 工事現場に運搬 (片道運搬距離_____km) するものとする。</p> <p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設への搬出を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。</p> <p>再資源化施設業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。</p> <p>なお、再資源化施設へ搬出が完了したときは、書面により報告すること。</p> <p>コンクリート塊 米子 市・町・村 淀江町 地内の (株)大協組 (無筋・鉄筋) (運搬距離 9.0 km)、費用 1t 当り 800 円</p> <p>アスファルト塊 米子 市・町・村 淀江町 地内の (株)大協組 (運搬距離 9.0 km)、費用 1t 当り 1,100 円</p> <p>建設発生木材 米子 市・町・村 淀江町 地内の (株)丸福 (運搬距離 5.9 km)、費用 1 m³ 当り 5,000 円</p> <p>その他 () _____市・町・村_____地内の_____ (運搬距離_____km)、費用 1t 当り_____円</p> <p>8時～17時 (平日)</p> <p>ア 路盤材、土砂、金属片等が、混入していないこと。</p> <p>イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は500mm以下であること。</p> <p>ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径_____cm以下、長さ_____m以下であること。</p> <p>エ 2次公害発生の恐れがある物質 (廃油等) を含まないこと。</p> <p>建設発生木材は_____市・町・村_____地内の_____への搬出 (片道運搬距離_____km) を想定し、_____円を見込んでいる。これは、他の木材市場等への売却を妨げるものではないが、売却先を変更する場合は理由を付して協議すること。</p> <p>_____については、_____市・町・村 _____地内の産業廃棄物処理場への搬出 (片道運搬距離_____km) を想定し、その費用として 1t 当たり _____円を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。</p> <p>産業廃棄物処理業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。</p> <p>産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を_____円見込んでいる。</p>

現場説明書

特記事項3

建設副産物の使用	<p>①（建設発生土の使用）</p> <p>②（再生資材の使用）</p>	<p>_____ 工事から〔当該工事運搬・相手方運搬〕の建設発生土を受入れ、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>1) C o 雑割材は、_____ 工事から運搬し、 使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>2) アスファルト・コンクリート切削殻は、_____ 工事から運搬し、 使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>3) ・再生クラッシャーラン〔規格：RCM-30〕は、 使用箇所： <u>路盤材</u> に使用する。 ・再生コンクリート砂〔規格：RS- _____ 〕は、 使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>4) 再生加熱アスファルト混合物〔規格：再生密粒度As〕は、 使用箇所： <u>表層</u> に使用する。</p> <p>5) その他再生資材〔資材名： _____ 〕〔規格： _____ 〕は、 使用箇所：_____ に使用する。</p>
工所用道路		
仮設備		
その他		

※明示する項目を_____ 部分に記入又は追記し、不要部分は——で削除して使用すること。

特記仕様書（自立管）

第1節 一般事項

1.1 適用

1. 本仕様書は、下水道管きよの更生工事に対して、下水道本管を自立管により更生させる工事に適用するものである。
2. 本仕様書に特に定めのない事項については、下記の基準類によるものとする。

建設省：建設工事公衆災害防止対策要綱（平成5年1月）

国土交通省：仮締切堤設置基準（案）（平成22年6月）

国土交通省：建設副産物適正処理推進要項（平成14年5月）

鳥取県土木部：土木工事共通仕様書（平成25年4月）

日本下水道協会：小規模下水道計画・設計・維持管理指針と解説（2004年版）

日本下水道協会：下水道工事施工管理指針と解説（1989年版）

日本下水道協会：管きよ更生工法における設計・施工管理ガイドライン(案)
(平成23年12月)

日本下水道協会：管更生の手引き（案）（平成13年6月）

日本下水道協会：下水道維持管理指針（実務編）（2014年版）

日本下水道管路維持管理業協会：下水道管路施設維持管理マニュアル（2015年版）

日本下水道協会：下水道施設維持管理積算要領（2011年版）

(財) 下水道新技術推進機構：管きよ更生工法の品質管理（2005年版）

1.2 適用工法

1. 本仕様書の適用工法は、自立管の反転工法と形成工法である。
2. 受注者は、工法を採用するに当たっては公的審査証明機関等の審査証明を得た工法であり、構築方法にかかわらず、「管きよ更生工法における設計・施工管理ガイドライン(案)」で示す「要求性能」に適合する工法でなければならない。

第2節 施工の条件

2.1 工事概要

受注者は、工事の概要として次の事項を設計図書により確認しなければならない。

- ① 工事名称：青木污水管改築工事
- ② 工事箇所：米子市 永江 地内

- ③ 路線番号： 3-2、4-1、3、4、5、6、7、12 路線
- ④ 施工延長(管きょ延長)： 396.4 m (378.1 m)
- ⑤ 既設管種：鉄筋コンクリート管、陶管
- ⑥ 既設管内径：◎ 350 mm、◎ 250 mm、◎ 200 mm
- ⑦ 既設管勾配： 7.9～32.1 ‰
- ⑧ 既設管施工年度：昭和 48～50 年 (1973～1975 年)
- ⑨ 工法分類： 反転・形成工法 (自立管)
- ⑩ 更生後の断面：現況の流下能力以上を確保できる断面とする。

2.2 施工現場の条件

受注者は、工事の着手に当たって現場調査を行い、以上の施工現場の条件事項について確認しなければならない。

- ① 道路状況
- ② 道路使用許可条件
- ③ 周辺環境
- ④ 進入路状況
- ⑤ 気象・気温
- ⑥ 仮排水
- ⑦ 施工時間規制
- ⑧ 排水条件
- ⑨ 流下水量・水位
- ⑩ 地下水位

2.3 既設管調査・前処理

受注者は、下水道管きょの更生工事に先立ち既設管きょ内を洗浄するとともに、既設管きょ内を目視又はTVカメラなどによって調査しなければならない。調査の項目は延長、調査方法、取り付け管突き出し処理、浸入水処理、侵入根処理およびモルタル除去とし、その結果をまとめ監督員に提出しなければならない。

受注者は既設管きょ調査の結果、更生管のシワ発生等が懸念されるなど前処理工の必要がある場合には、監督員と協議し、管きょ更生工事に支障のないように切断・除去等により処理しなければならない。

2.4 管口仕上げ

管口の仕上げにあたっては、伸縮による不具合が発生しないよう既設管と更生管の間に水膨潤性止水材等を施し、十分な止水方法を採用すること。また、本工事で施工する更生管渠は、レベル1地震動及びレベル2地震動に耐えうる性能に改築するため、更生管とマンホールの接続部がフレキシブル構造となるよう耐震ゴムリングを使用した管口仕上げを行うこと。

第3節 更生管の仕様

3.1 更生管厚

受注者は、工事の設計条件と次の条件に基づき更生管厚の計算を行い、その結果が確認できる資料を作成し監督員に提出しなければならない。

1. 更生管きよの評価

既設管きよの耐荷能力を見込まないこととする。

2. 荷重

鉛直土圧（ヤンセン公式）と活荷重による鉛直荷重の総和とする。

3. 更生管厚の算定式

「下水道用硬質塩化ビニル管（JSWAS K-1）」および「下水道用強化プラスチック複合管（JSWAS K-2）」によるものとする。

3.2 材料特性（物性値）

受注者は、使用する更生管材料が物性値の要求性能として耐荷性能（外圧強さ、曲げ強さ、曲げ弾性係数、引張強度、引張弾性係数、圧縮強度、圧縮弾性係数）、耐ストレインコーロージョン性（ガラス繊維を使用しているもの）耐薬品性、耐摩耗性、耐劣化性（ガラス繊維を使用していないもの）、水密性および水理性能について公的審査証明機関等の審査証明を得たものまたはこれと同等以上の品質を有するものでなければならない。

第4節 施工計画

4.1 施工計画書に定めるべき事項

受注者は、管きよ更生工事の施工に当たって、工事着手前に調査を行い、次の事項を明記した施工計画書を作成し監督員に提出しなければならない。

- ① 工事概要
- ② 職務分担および緊急時の連絡体制
- ③ 工事記録写真撮影計画
- ④ 実施工程表
- ⑤ 施工工法（※）
- ⑥ 主要機械
- ⑦ 主要資材
- ⑧ 材料設計および水理性能評価
- ⑨ 材料品質証明の内容
- ⑩ 前処理計画（※）
- ⑪ 施工管理（※）
- ⑫ 品質管理（※）

- ⑬ 環境対策
- ⑭ 安全・衛生管理
- ⑮ 材料の構造から使用までの保管期間と保管方法
- ⑯ 材料の運搬方法
- ⑰ 工事記録等の管理
- ⑱ その他、監督員の指示事項等

※：更生工法は、採用工法により施工方法等が異なっており、また殆どの工法が現場で完成品(更生管)を構築する。したがって、施工にあたっては工法毎に定められた施工手順、管理手順管理値があり、また必要となる前処理の程度も異なることから、施工計画書はこれらの必要事項と管理基準を記載しなければならない。

また、現場条件によっては、通常の方法が採れない場合もあり、施工計画書は個別の現場条件に適正な記載内容とする。

4.2 職務分担および緊急時の連絡体制

1. 主任技術者、監理技術者は、建築業法に定める有資格者でなければならない。
2. 受注者は、工事の着手に際して職務分担表を作成し、監督員に提出しなければならない。
3. 受注者は、選定した工法の技能講習を受け合格した専門技術者（主任技術者又は監理技術者との兼務可能）を、当該作業中は現場に常駐させなければならない。なお、専門技術者の技能講習終了証等の写しは施工計画書に添付しなければならない。
4. 受注者は、本社責任者、現場代理人、主任技術者（監理技術者）の氏名、緊急時の連絡先（昼、夜）を明示した緊急時連絡体制表を作成し監督員に提出しなければならない。

4.3 実施工程表の作成

受注者は、工程計画の作成に当たって設計図面をはじめ「工事概要」、「施工現場の条件」、「既設管調査・前処理」の内容を反映し、市民の生活や交通に支障をきたさないように、1サイクルで施工可能な適切な工事の範囲をあらかじめ明示し、これに必要な作業時間、養生時間等に基づき工程計画を作成し監督員に提出しなければならない。

4.4 施工工法

受注者は、管きょ更生工事で採用する工法が更生管に必要な構造機能、流下機能等の仕様を満足することを構造計算書、流量計算書に明示するとともに工法選定理由を施工計画書に記載し、監督員に提出しなければならない。

4.5 その他の留意事項

受注者は、準備工、片付け工および地先排水の水替え等についても、工事着手前に現場の機器設置スペースおよびマンホール、柵の位置を確認し、使用する主要資機材を明記し監督員に提出しなければならない。

受注者は、工事着手前に監督員と協議のうえ地元住民に工事の内容を説明し、理解と協力を求め、工事を円滑に実施しなければならない。

第5節 施工管理

5.1 施工管理

1. 受注者は、工事を安全に実施し、かつ品質を確保するために、スパン毎に次の事項について便宜、監督員と協議を行い十分な管理を行わなければならない。

- ①工 程
- ②安全・衛生
- ③施工環境

2. 受注者は、作業開始後は作業時間内に通水(仮通水を含む)まで完了させなければならない。

3. 受注者は、現場状況等により施工計画に変更が生じた場合は、速やかに監督員と協議すると共に、施工計画書の変更を行わなければならない。

5.2 工程管理

受注者は、毎月末、所定の様式に定める「工事出来高報告書等」により、工事進捗状況を監督員に提出しなければならない。

5.3 安全・衛生管理

受注者は、労働災害はもとより、物件損害等の未然防止に努め、労働安全衛生法、酸素欠乏症等防止規則、ならびに市街地土木工事公衆災害防止対策要綱等の定めるところに従い、その防止に必要な措置を十分講じなければならない。

- 1. 下水管きよ更生工法における安全管理
 - 1) 有資格者の適正配置
 - 2) 下水道管内作業に適した保護具の着用
 - 3) 施工前の安全対策（情報収集）
 - 4) 施工時の安全対策
 - 5) 周辺環境への対策
 - 6) 災害防止についての対策
- 2. 酸素欠乏および有毒ガスなどの安全処置
- 3. 供用中の施工における排水対策
- 4. 安全に関する研修、訓練

5.4 施工環境管理

受注者は、施工中の環境に配慮するために次の環境対策を講じなければならない。

- ① 工事広報
- ② 粉じん（塵）対策

- ③ 臭気対策
- ④ 騒音・振動対策
- ⑤ 防爆対策
- ⑥ 温水・排水熱対策
- ⑦ 宅内逆流噴出等対策

第6節 品質管理

6.1 品質管理

受注者は、更正後の品質を確保するため、主任技術者又は監理技術者の責任の下で、「施工前の品質管理」、「施工時の品質管理」および「しゅん工時の品質管理」について十分管理し、その結果が確認出来る資料を作成して監督員に報告しなければならない。

6.2 施工前の品質管理

受注者は、工事着手前に、使用する更生材料等の品質を確認するため適正な管理下で製造されたことを証明する資料を監督員に提出しなければならない。また、受注者は、必要に応じ物性試験を行い監督員に提出しなければならない。

6.3 施工時の構築方法別品質管理

受注者は、構築方法別(熱硬化タイプ、光硬化タイプ、熱形成タイプ)に次の項目については施工計画書の記載内容を遵守して適切に管理しなければならない。

受注者は、施工計画書に記載された管理項目、管理値等を適切に管理すると共に、自動記録紙等に温度・圧力・時間等を記録し、監督員に提出しなければならない。

1. 熱硬化タイプ

- ① 材料挿入(反転・引込)速度
- ② 反転時および拡径時の圧力管理
- ③ 硬化時の圧力管理
- ④ 硬化温度管理および硬化時間管理
- ⑤ 冷却養生時間管理

2. 光硬化タイプ

- ① 材料挿入(反転・引込)速度
- ② 反転時および拡径時の圧力管理
- ③ 硬化時の電源管理
- ④ 硬化時の圧力管理
- ⑤ 硬化温度管理
- ⑥ 硬化時間管理
- ⑦ 冷却養生時間管理

3. 熱形成タイプ

- ① 材料挿入(引込)速度
- ② 蒸気過熱時の温度管理
- ③ 蒸気過熱時の圧力管理
- ④ 拡径、冷却時の温度管理
- ⑤ 拡径、冷却時の圧力管理

6.4 しゅん工時の品質管理

受注者は、反転、形成工法で施工した試験片(原則、施工スパン毎に採取する)を使用して、公的試験期間や ISO/IEC17025 認定試験所で試験を行わなければならない。その際、以下の点を確認し、その結果を監督員に提出しなければならない。

1. 設計曲げ強度（短期）の試験結果が申告値を上回ること。
2. 曲げ弾性係数（短期）の試験結果が申告値を上回ること。
3. 耐薬品性が規格値を満足していること。

なお、耐震性能の確認のために引張特性、圧縮特性の試験を行う場合には、以下の点を確認し、その結果を監督員に提出しなければならない。

4. 引張強度（短期）の試験結果は、申告値を上回ること。
5. 引張弾性係数（短期）の試験結果は、申告値を上回ること。
6. 圧縮強度（短期）の試験結果は、申告値を上回ること。
7. 圧縮弾性係数（短期）の試験結果は、申告値を上回ること。

第7節 出来形管理

7.1 寸法管理

受注者は、更生管きよの出来形を把握するため、更生管内径、延長を計測しなければならない。また、更生管と既設管の密着性を確認するため、更生管の内径について、硬化直後と 24 時間以降で図 参 3-1 に示す同じ測定位置で計測し、その記録を監督員に提出しなければならない。

7.2 更生管きよ厚み・内径の管理

受注者は、更生工事完了後の更生管厚または仕上がり内径が適正であることを次の測定方法により確認しなければならない

更生管の測定は、1 スパンの上下流マンホールの管口付近で行うこと。

更生管の測定箇所は円周上の 6 箇所とする。ただし、マンホール内に更生管を突き出した状態で更生を完了する場合には、突き出し部分の管厚に増減が生じるため、既設管きよと更生管きよの内径差により管厚を求めること。

更生管の検査基準については、6 箇所の平均管厚が呼び厚さ以上で、かつ、上限は+20%以内とし、測定値の最小値は設計更生管厚以上とする。なお、既設管きよと同等の水理性能を確保しているものを合格とする。

更生管きよの内径については、硬化直後と 24 時間以降の測定値で差がないことを確認する。更生管厚の測定は、更生管の縫い目を避けて行うこと。

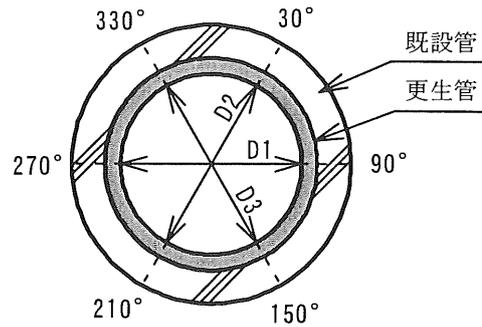


図 参 3-1 仕上り内径の測定位置

7.3 内面仕上がり状況

受注者は、更生工完了時において、更生管内を洗浄し取付け管せん（穿）孔片を除去した後、全スパンについて目視あるいは TV カメラにより外観検査を行い、その結果を監督員に提出しなければならない。

なお、テレビカメラの場合、取付け管口においては必ず側視を行い、状況を入念に確認しなければならない。

受注者は、更生工事しゅん工時において、更生管の設計強度、耐久性、水理性能等を損なうようなシワ、たるみ、はく離、漏水および異常変色等の欠陥や異状箇所がないことを確認し、その結果を監督員に提出しなければならない。

受注者は、更生管と既設マンホールとの本管管口仕上げ部においては、浸入水、仕上げ材のはく離、ひび割れなどの異常のないことを確認し、その結果を監督員に提出しなければならない。

受注者は、取付管口の穿孔仕上げ状態として、既存の取付管口形態と流下性能を確保し、新たに漏水、浸入水の原因となる状況が発生させていないことを確認しなければならない。

7.4 工事記録写真等の撮影および提出

受注者は、工事記録写真等検査結果、フィルムなどの記録を報告書に添付して監督員に提出しなければならない。

第 8 節 提出書類

8.1 提出書類

受注者は、工事しゅん工時に以下に示す図書を監督員に提出しなければならない。

- ① 竣工図（系統図、線路詳細図、マンホール構造図等）
- ② 本管用調査記録表
- ③ 事前調査集計表
- ④ 成果表

- ⑤ 材料表（納品伝票）
- ⑥ 施工管理
- ⑦ 温度管理・圧力管理記録表
- ⑧ 溶媒から発生するガス濃度測定記録表
- ⑨ 品質性能試験報告書
- ⑩ 酸素欠乏等の濃度測定記録表
- ⑪ 工事写真

工事写真撮影要領（自立管）

1. 一般共通事項

工 種	撮影箇所および内容	撮 影 頻 度
現 場 概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施工箇所の概況を同一箇所、同一方向 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事施工箇所の起点、主要中間点および終点毎(摘要 同一方向とは起点より終点を望む方向 定点で撮影)
材 料、品 質 等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施工前の使用材料の保管状況 ・ 施工前の使用材料の確認状況（ロット番号等） ・ 試験用材料の現場採取確認状況 ・ 試験実施状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適宜 ・ 管径毎、ロット番号毎 ・ 管径毎、ロット番号毎 ・ 管径毎、ロット番号毎

2. 本管更生工

工 種	撮影箇所および内容	撮 影 頻 度
前 処 理 工	施工状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 障害物の除去状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施工箇所毎
更 生 工	施工状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 本管洗浄状況 ・ 挿入状況（引込作業状況、圧力管理状況等） ・ 硬化状況（圧力管理状況、温度管理状況） ・ 管口硬化収縮状況（内径測定状況） ・ 本管管口切断状況 ・ 取付け管管口せん孔状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 管径毎 ・ 管径毎 ・ 管径毎 ・ スパン毎(上下流) ・ 適宜 ・ 管径毎
	出来形管理状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 更生管口仕上がり状況(施工前、施工後) ・ 更生管仕上がり厚さ（ノギス測定） ・ 更生管仕上がり内径 ・ 取付け管口仕上がり状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ スパン毎(上下流) ・ スパン毎(上下流) ・ スパン毎(上下流) (φ800mm以上ではスパンの中央部付近でも行う) ・ スパン毎、かつ5箇所につき1箇所
管 内 検 査 工	<ul style="list-style-type: none"> ・ テレビカメラ調査による更生管の検査状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適宜
水 替 え 工	施工状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 本管部・取付け管部水替え状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適宜
更 生 設 備 工	各種設備設置・撤去状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 使用機器 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適宜

3. 仮 設 工

工 種	撮影箇所および内容	撮 影 頻 度
保 安 設 備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事用標識類、安全柵、交通誘導員等の設置状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適宜

4. 付 帯 工

工 種	撮影箇所および内容	撮 影 頻 度
インバート補修工 (人孔底部改造工)	・ 施工前、施工後	・ 施工箇所
事前調査工 (染料試験工)	・ 調査状況	・ 適宜
足掛金物改良工	・ 施工前・施工後	・ 施工箇所

5. その他

工 種	撮影箇所および内容	撮 影 頻 度
安 全 作 業	・ 安全作業環境管理状況等 (酸欠・更生材料に使われる溶媒から発生するガス等の作業環境基準管理濃度測定状況および換気状況)	・ 適宜
公 害 防 止	・ 騒音測定状況 ・ 防臭設備状況 (更生材料に使われる溶媒から発生するガス濃度測定) ・ 防塵設備状況	・ 適宜 ・ 適宜 ・ 適宜
廃 棄 物 処 理	・ 処理前および処理後の現場状況、運搬状況	・ 適宜
社 内 検 査	・ 各種検査状況	・ 適宜
危 険 予 知 活 動	・ 工事内容に対する説明状況、準備体操等	・ 適宜

排出ガス対策型建設機械の使用に関する特記仕様書(一般工事)

本工事において表1に示す建設機械を使用する場合は、「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律(平成17年法律第51号)」に基づく技術基準に適合する機械、又は「排出ガス対策型建設機械指定要領(平成3年10月8日付建設省経機発第249号、最終改正平成14年4月1日付国総施第225号)」、「排出ガス対策型建設機械の普及促進に関する規程(平成18年3月17日付国土交通省告示第348号)」もしくは「第3次排出ガス対策型建設機械指定要領(平成18年3月17日付国総施第215号)」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械等を使用するものとする。排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、平成7年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」又はこれと同等の開発目標で実施された民間開発建設技術の技術審査・証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用することで、排出ガス対策型建設機械と同等とみなす。ただし、これにより難しい場合は、監督員と別途協議を行うものとする。

施工現場において使用する排出ガス対策型建設機械又は排出ガス浄化装置を装着した建設機械については、その機械名、会社名、形式、諸元、使用工種等を施工計画書に記載するとともに、その実際の使用が確認できる機械の全景、型式及び確認マーク等を施工現場において撮影した写真を監督員に提出するものとする。

また、表1に示す建設機械について、第1次基準値、又は第2次基準値に適合した排出ガス対策型建設機械の損料を設計計上している工事のうち、施工現場において排出ガス対策型建設機械又は排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用できない場合には、設計変更の対象とする。第2次基準値の機械損料を計上している場合において、第1次基準値の機種を使用する場合も、設計変更の対象とする。

なお、排出ガス対策型建設機械の排出ガスは、表2-1及び表2-2に掲げる基準値以下とする。

(表1)

機種	備考
<ul style="list-style-type: none"> ・バックホウ ・トラクターショベル車輪式 ・ブルドーザ ・発電発動機(可搬式) ・空気圧縮機(可搬式) ・油圧ユニット <p>以下に示す基礎工事中建設機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> 油圧ハンマ パイプロハンマ 油圧式鋼管圧入・引抜機 油圧式杭圧入・引抜機 アースオーガ オールケーシング掘削機 リバースサーキュレーションドリル アースドリル 地下連続壁施工機 全回転型オールケーシング掘削機 <ul style="list-style-type: none"> ・ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ ・ホイールクレーン(ラフテレーンクレーン) 	ディーゼルエンジン(エンジン出力7.5kw以上260kw以下)を搭載した建設機械に限る。

(表2-1) 1次基準値適合型

出力区分	対象物質 (単位)	HC (g/kW・h)	NO _x (g/kW・h)	CO (g/kW・h)	黒煙 (%)
7.5~15kw	未満	2.4	12.4	5.7	50
15~30kw	未満	1.9	10.5	5.7	50
30~272kw	未満	1.3	9.2	5.0	50

HC:炭化水素 NO_x:窒素酸化物 CO:一酸化炭素

(表2-2) 2次基準値適合型

出力区分	対象物質 (単位)	HC (g/kW・h)	NO _x (g/kW・h)	CO (g/kW・h)	PM (g/kW・h)	黒煙 (%)
8~19kw	未満	1.5	9.0	5.0	0.8	40
19~37kw	未満	1.5	8.0	5.0	0.8	40
37~75kw	未満	1.3	7.0	5.0	0.4	40
75~130kw	未満	1.0	6.0	5.0	0.3	40
130~560kw	未満	1.0	6.0	3.5	0.2	40

HC:炭化水素 NO_x:窒素酸化物 CO:一酸化炭素 PM:粒子状物質

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等)

分別解体等の計画等

工作物の構造 (解体工事のみ)	<input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他()		
工事の種類	<input type="checkbox"/> 新築工事 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・修繕工事 <input type="checkbox"/> 解体工事 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> ガス <input checked="" type="checkbox"/> 下水道 <input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> その他()		
使用する特定建設資材の種類 (新築・維持・修繕工事のみ)	<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート <input checked="" type="checkbox"/> コンクリート及び鉄から成る建設資材 <input checked="" type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート <input type="checkbox"/> 木材		
工作物に関する調査の結果	工作物の状況	築年数 _____ 年 その他()	
	周辺状況	周辺にある施設 <input checked="" type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 商業施設 <input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 病院 <input type="checkbox"/> その他() 敷地境界との最短距離 約 _____ m その他()	
工作物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容		工作物に関する調査の結果	工事着手前に実施する措置の内容
	作業場所	作業場所 <input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分 その他()	市道の占用申請及び、交通規制許可申請を行う。
	搬出経路	障害物 <input type="checkbox"/> 有() <input checked="" type="checkbox"/> 無 前面道路の幅員 約 6.0~11.0 m 通学路 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 その他()	現況道路を使用するので特に問題なし。
	特定建設資材への付着物(解体・維持・修繕工事のみ)	<input type="checkbox"/> 有 () <input type="checkbox"/> 無	
	その他		安全施設、交通誘導員の設置が必要。
工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	①仮設	仮設工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑥その他(舗装取壊し復旧工事)	その他の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
工事の工程の順序 (解体工事のみ)	<input type="checkbox"/> 上の工程における⑤→④→③の順序 <input type="checkbox"/> その他() その他の場合の理由()		
工作物に用いられた建設資材の量の見込み(解体工事のみ)	トン		
廃棄物発生見込量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み(全工事)並びに特定建設資材が使用される工作物の部分(新築・維持・修繕工事のみ)及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物の部分(維持・修繕・解体工事のみ)	種類	量の見込み
		<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート塊	0.92トン
		<input checked="" type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート塊	0.05トン
		<input checked="" type="checkbox"/> 建設発生木材	5.5トン
			使用する部分又は発生が見込まれる部分(注) <input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input checked="" type="checkbox"/> ④ <input checked="" type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥ <input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input checked="" type="checkbox"/> ⑥ <input type="checkbox"/> ① <input checked="" type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥
(注) ①仮設 ②土工 ③基礎 ④本体構造 ⑤本体付属品 ⑥その他			
備考			

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

設計数量総括表

費目 (レベル1)	工種 (レベル2)	種別 (レベル3)	細別 (レベル4)	規格	単位	数量	摘要
管路							
		管きよ更生工法					
		管きよ内面被覆工 (反転・形成工法)			式	1	
		仮設備			式	1	
		換気工			式	1	
		管きよ更生水替工			式	1	
		管路補修工					
		内面補修工 (取付管接合部)			式	1	
		管きよ工					
		管路土工			式	1	
		管布設工					
			硬質塩化ビニル管	管径350mm	m	4.8	
			可とう継手	管径350mm	箇所	1	
			埋設表示テープ	管径350mm	m	4.8	
		管路土留工			式	1	
		開削水替工			式	1	
		マンホール工					
		組立マンホール工					
			外副管		箇所	1	
		管路施設修繕工					
		マンホール修繕工			式	1	
		更生管マンホール接続部耐震化工法			式	1	
		殻運搬処理		コンクリート殻(無筋)	m ³	0.20	
		処分量		コンクリート殻(無筋)	t	0.47	
		付帯工					
		舗装撤去工					
			舗装版切断	歩道部 アスファルト舗装、t=3cm	m	2.9	
			舗装版破碎	歩道部 アスファルト舗装、t=3cm	m ²	0.5	
			殻運搬処理	アスファルト殻	m ³	0.02	
			処分量	アスファルト殻	t	0.05	

位置図

